

「東工大卒業生のライフキャリアに関するアンケート」結果

● 実施期間	2021年3月～5月
● 対象	本学の卒業生・修了生
● 依頼方法	①本学の教員を通じて、連絡可能な卒業生・修了生へメール等で依頼 ②一般社団法人蔵前工業会（全学同窓会組織）が発行する会報にアンケート協力依頼の記事を掲載
● 回答方法	webフォーム（日本語・英語）
● 実施主体	東京工業大学 ダイバーシティ推進室（担当窓口：男女共同参画部門）
● 有効回答数	1,528件

目次

Ⅰ．卒業生の年齢別の状況

1. 基本情報	1
2. 新卒時の状況	4
3. 現在の状況	6
4. 離職・転職について	10
5. ライフイベントについて	11
6. 東工大について	12

Ⅱ．男性の卒業生の状況

1. 基本情報	13
2. 新卒時の状況	16
3. 現在の状況	18
4. 離職・転職について	22
5. ライフイベントについて	23

Ⅲ．女性の卒業生の状況

1. 基本情報	24
2. 新卒時の状況	27
3. 現在の状況	29
4. 離職・転職について	33
5. ライフイベントについて	34

※ 利用・引用について： このアンケート結果を利用されたい場合は、必ず事前に、用途・目的・引用方法等をご連絡ください。
 なお、本結果を加工して引用・利用されたい場合は、その加工データ（情報）をお送りください。
 加工データ（情報）や引用方法によっては、引用・利用をご遠慮いただく場合もありますことを予めご了承ください。

※ 集計結果について： このアンケートは、全数調査や無作為抽出によるものではなく上記の依頼方法によって回答を得たため、卒業生の属性・年代の分布構成が実際と比べて偏っている場合があります、またサンプル数が少ない年齢階層では誤差が大きくなります。

【本件お問合せ先】

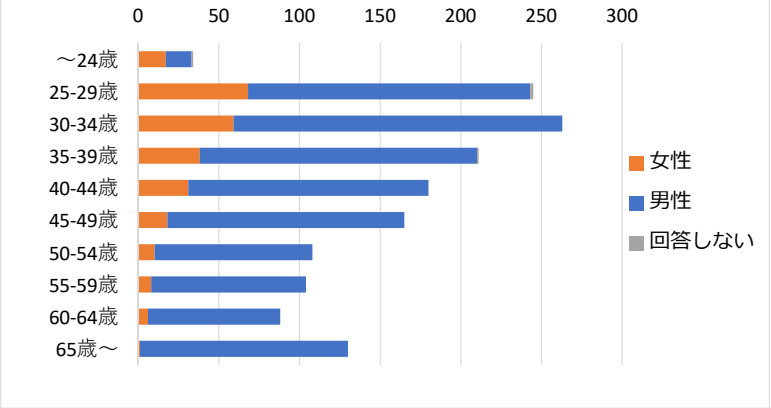
東京工業大学 ダイバーシティ推進室 男女共同参画部門

E-mail: mandw@jim.titech.ac.jp

I. 卒業生の年齢別の状況

1. 基本情報

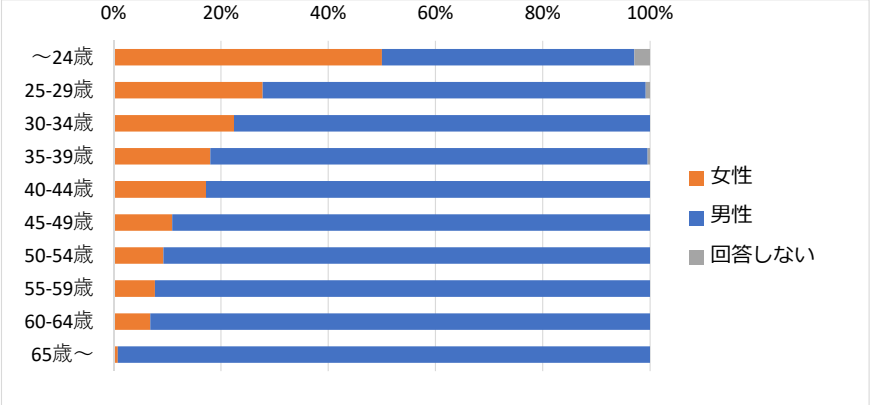
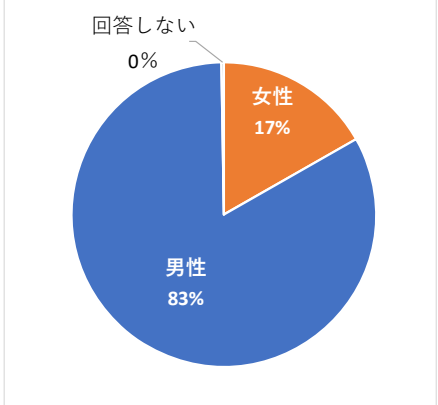
(1) 年齢



	n=
～24歳	34
25-29歳	245
30-34歳	263
35-39歳	211
40-44歳	180
45-49歳	165
50-54歳	108
55-59歳	104
60-64歳	88
65歳～	130
計	1,528

(2) 性別

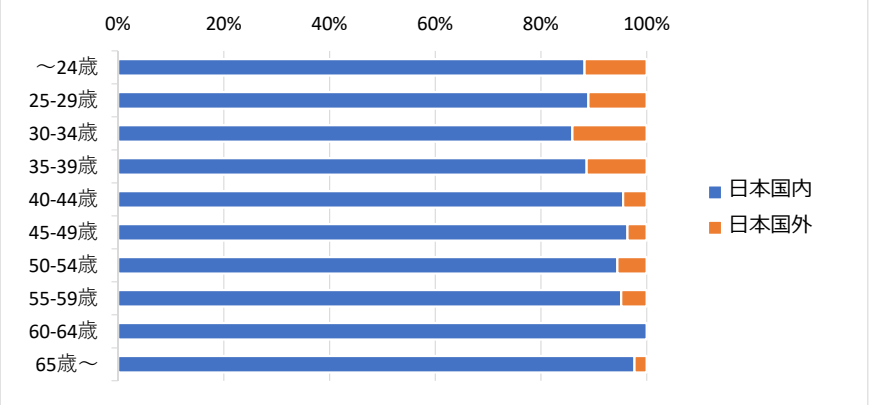
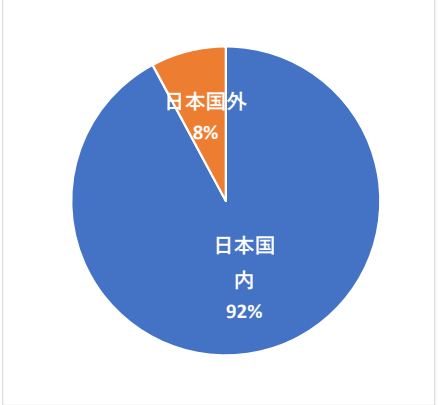
n = 1,528



(3) 高校

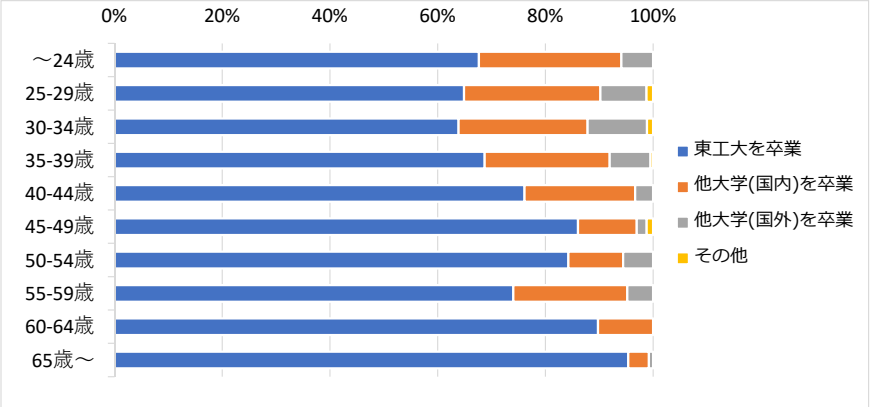
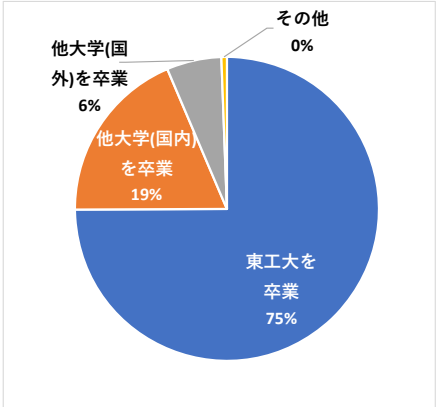
n = 1,528

※ 留学生比率の目安となる

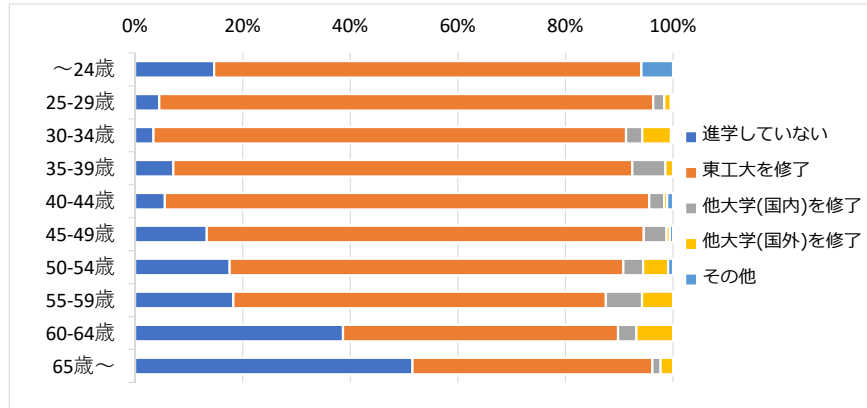
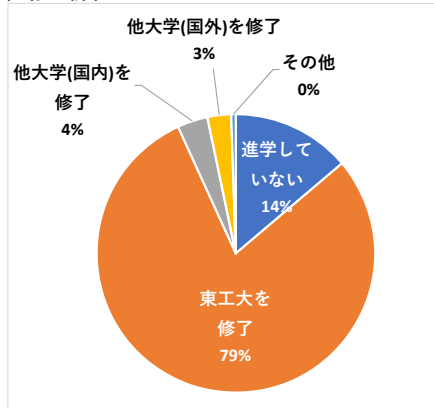


(4) 学士課程

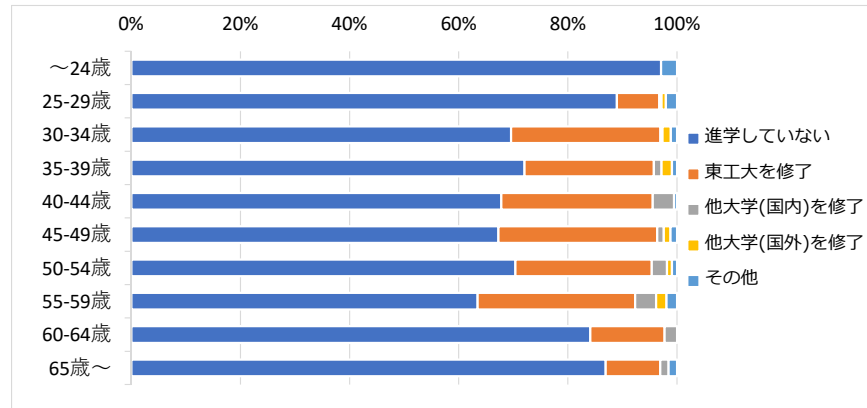
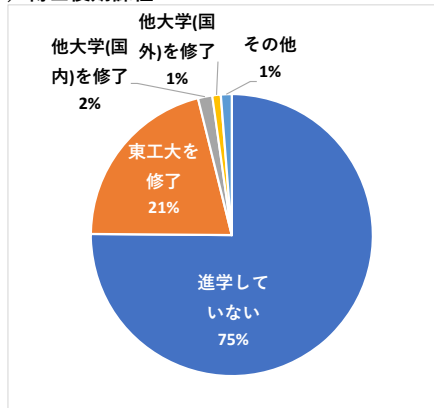
n = 1,528



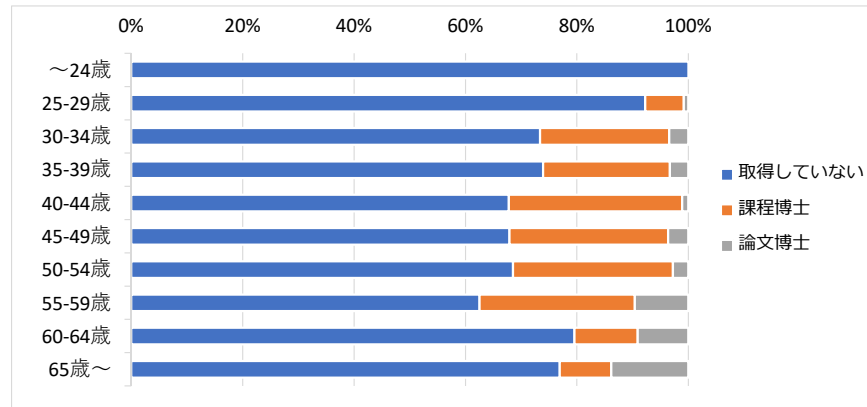
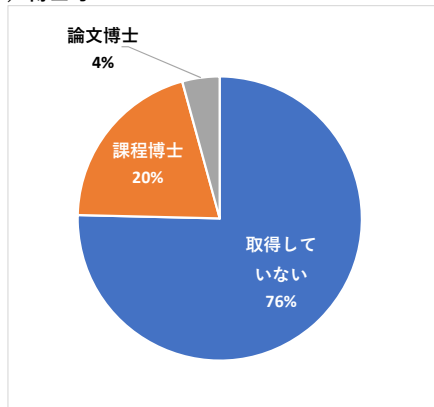
(5) 修士課程 n = 1,528



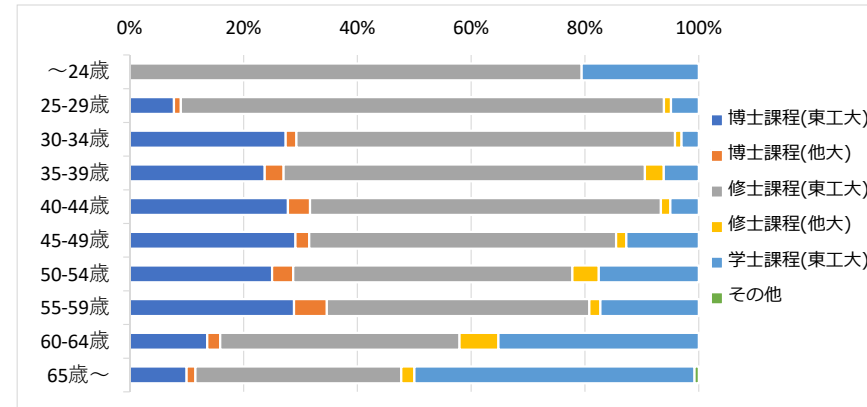
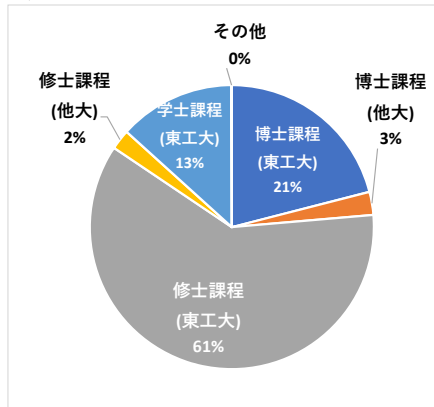
(6) 博士後期課程 n = 1,528



(7) 博士号 n = 1,528

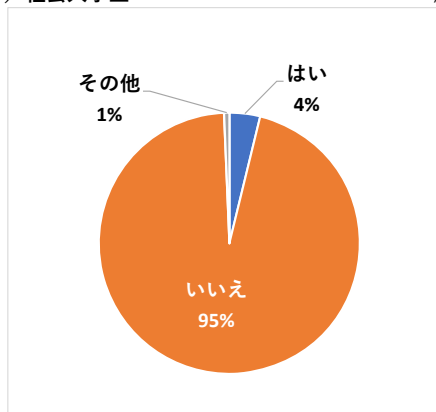


(参考) 最終学歴 n = 1,528



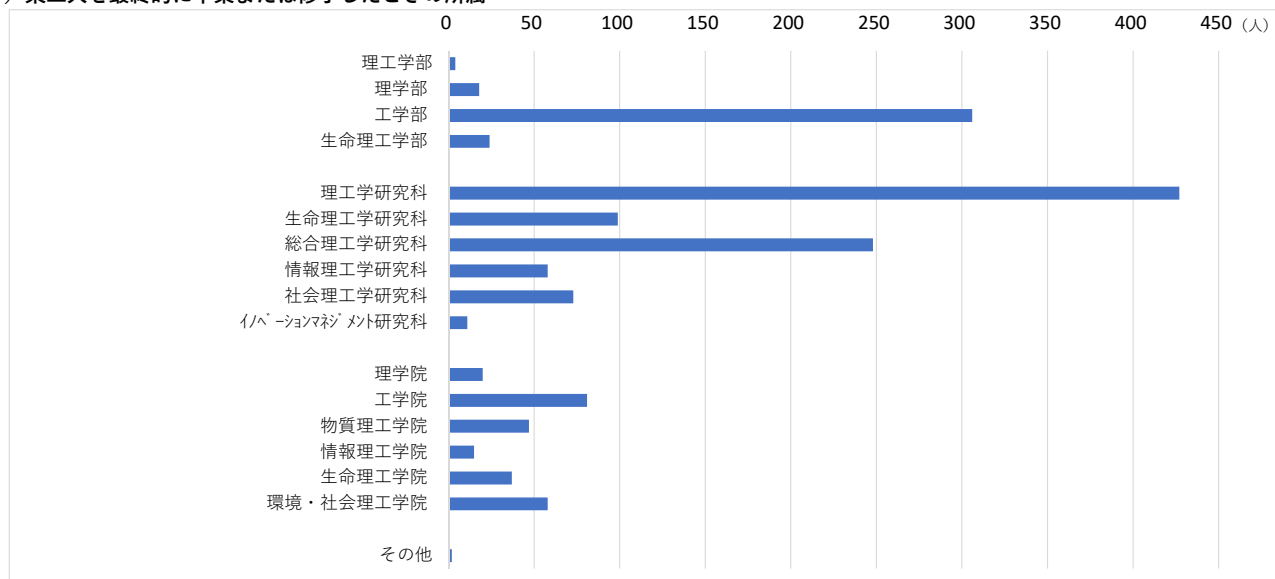
(8) 社会人学生

n= 1,528



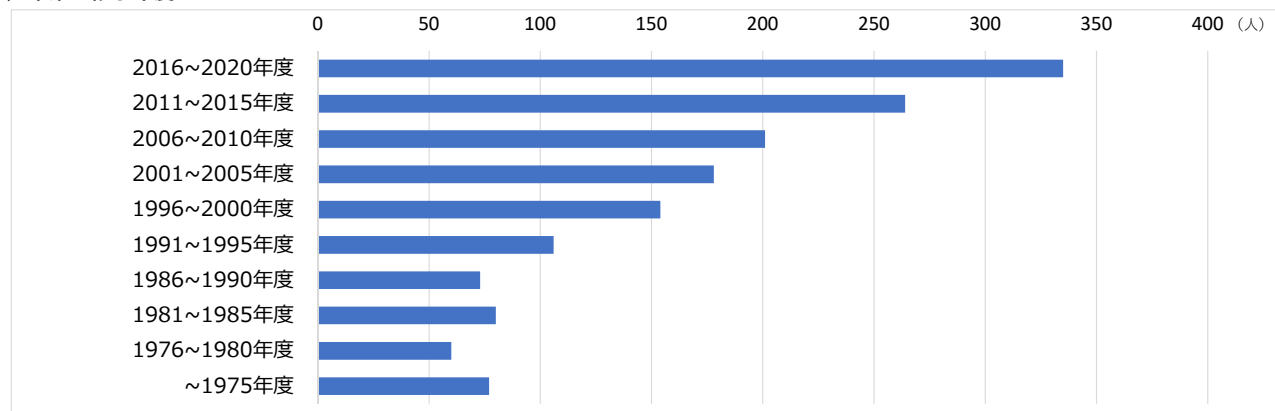
* 社会人学生とは、入試形態にかかわらず、在職しながらまたは給食して就学している学生とする。
離職して就学した場合は「いいえ」を選択。

(9) 東工大を最終的に卒業または修了したときの所属



※大学院を修了した方が、最終的な所属として学部を選択している場合や、学院制施行前に入学した方が学院を選択している場合が複数ある

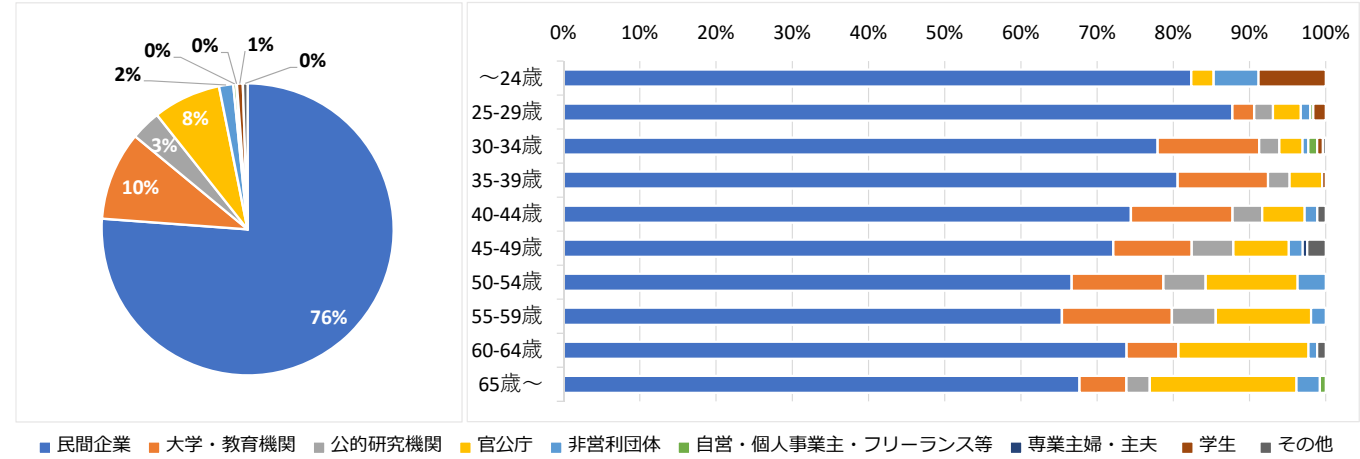
(10) 卒業・修了年度



2. 新卒時の状況

(1) 就業先等

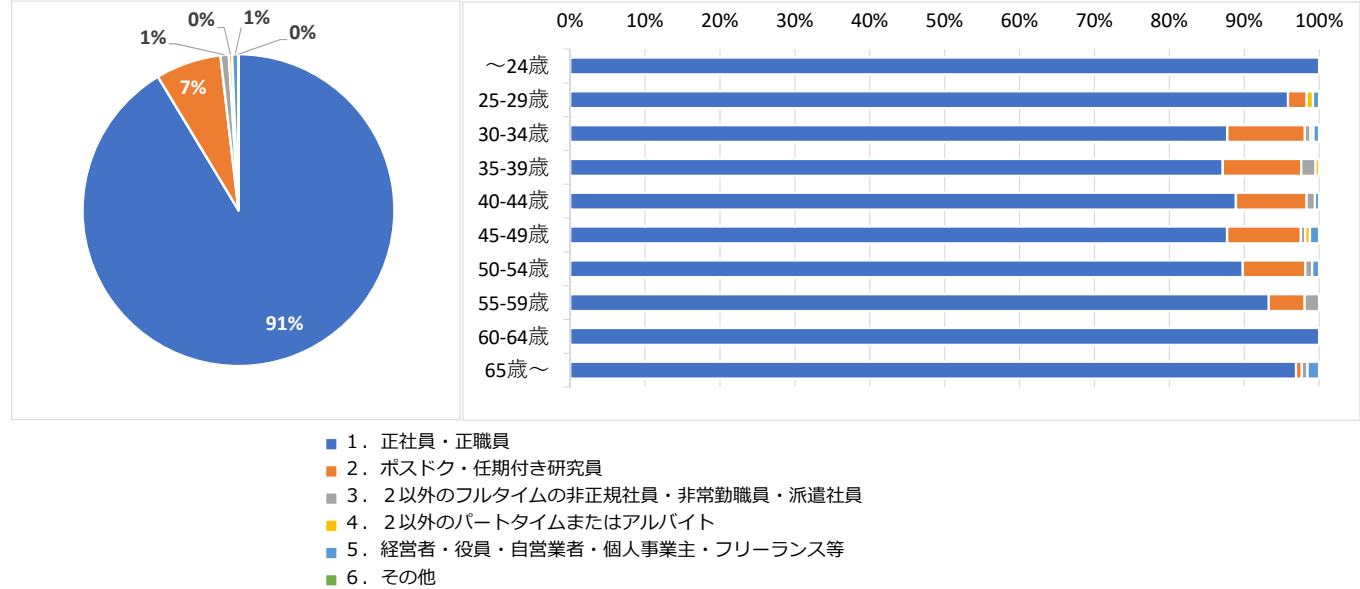
n= 1,528



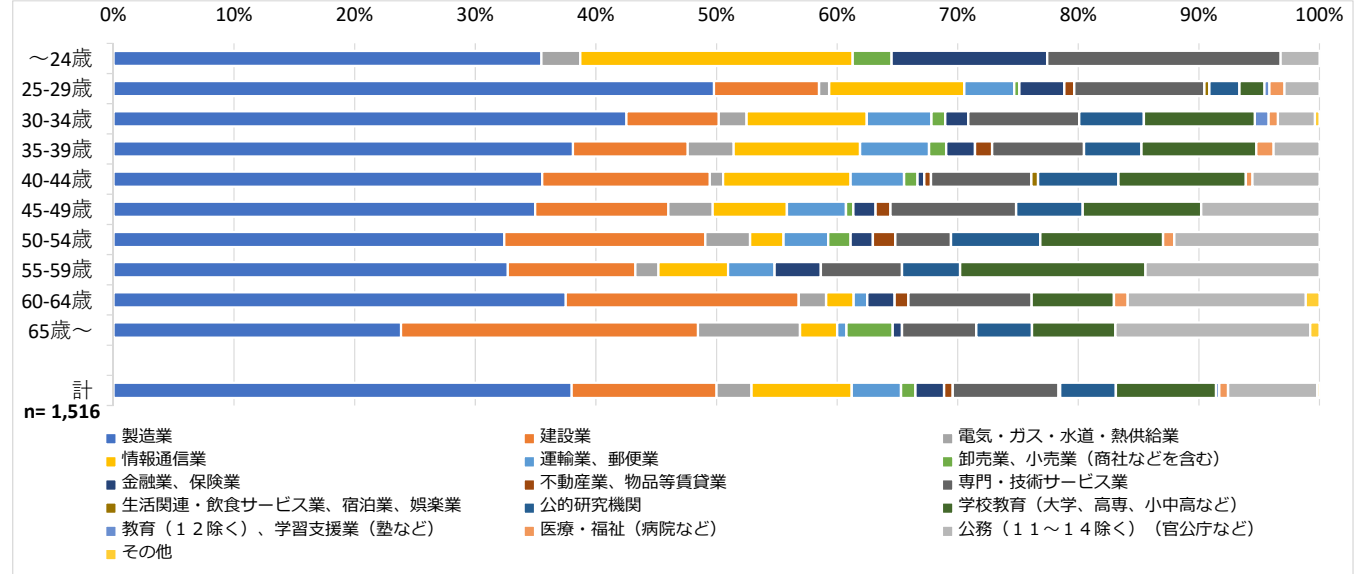
* 官公庁：大学・教育機関および公的研究機関を除く
* 非営利団体：財団、社団、NPO、NGO等
* 自営・個人事業主・フリーランス等：在宅での講師、翻訳、添削等を含む

(2) 就業形態

n= 1,516

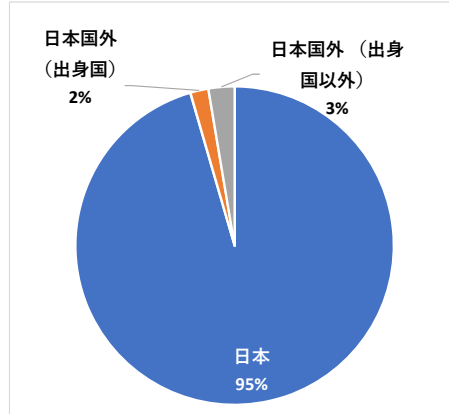


(3) 業種

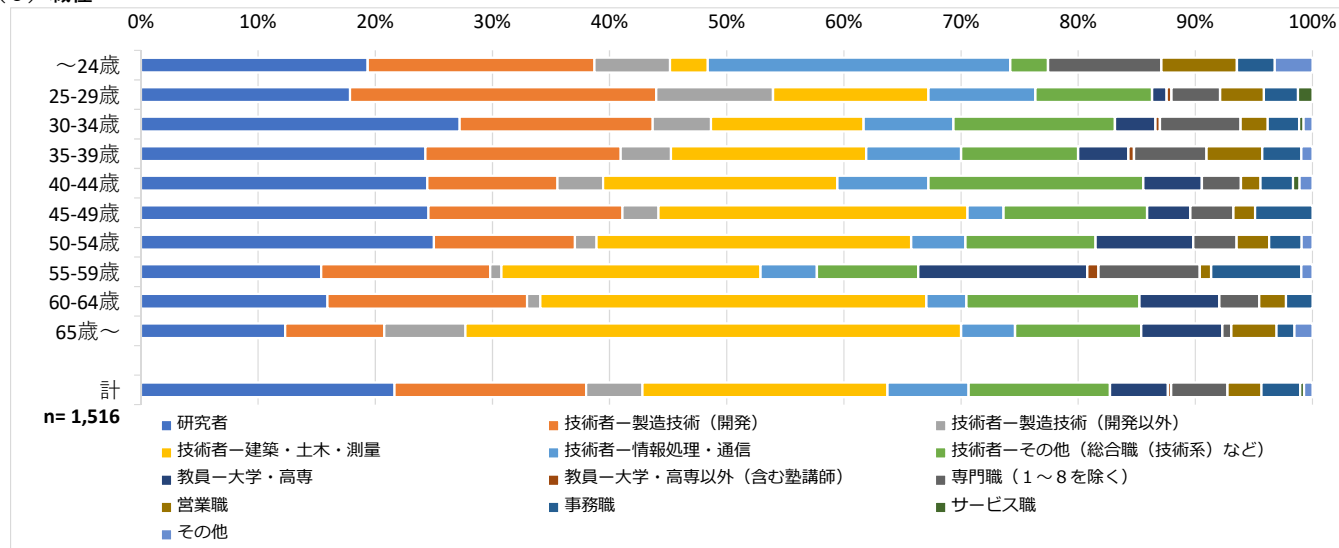


* 情報通信業：IT産業（製造業を除く）のほか、放送業、映像制作業、情報提供サービス業、新聞・出版
* 専門・技術サービス業：特許事務所、シンクタンク、コンサルタント会社、純粋持株会社、監査法人、建築設計業、プラントエンジニアリング業、測量業、機械設計業、翻訳・通訳業、広告代理業など

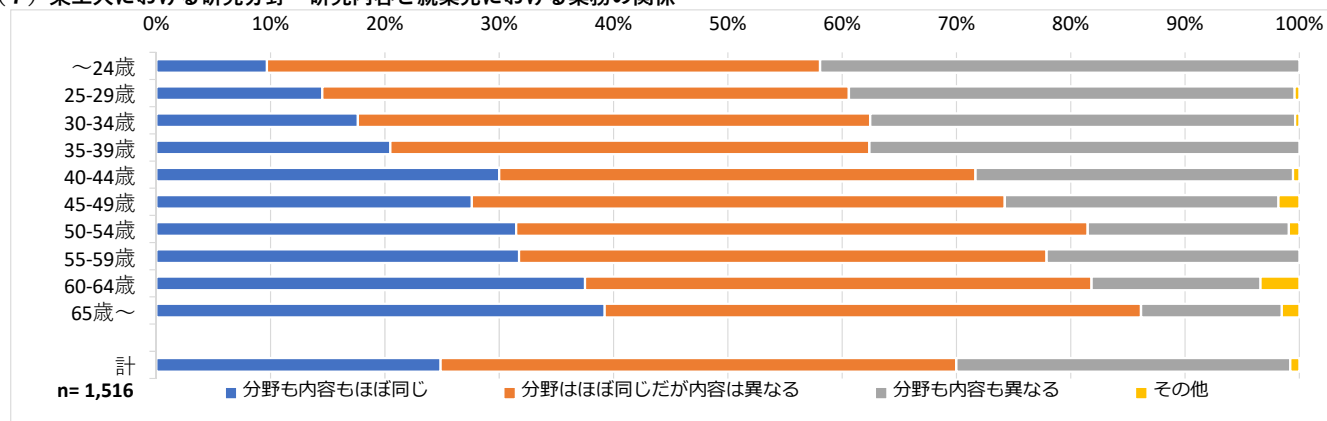
(4) (5) 主な就業場所 n= 1,516



(6) 職種



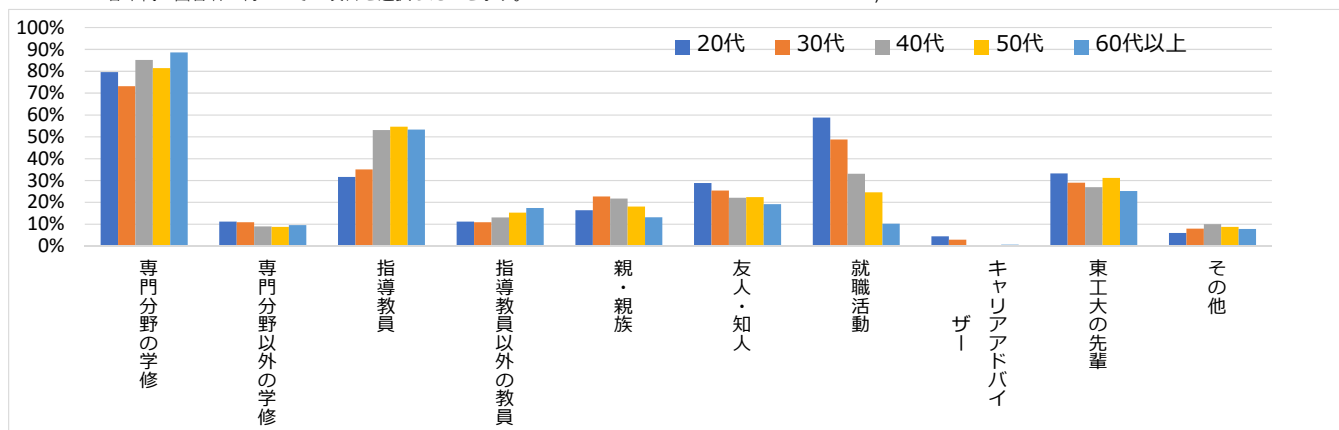
(7) 東工大における研究分野・研究内容と就業先における業務の関係



(8) ご自身のキャリアの選択や決定に影響を与えたことは何だと思いますか。〔任意・複数選択可〕

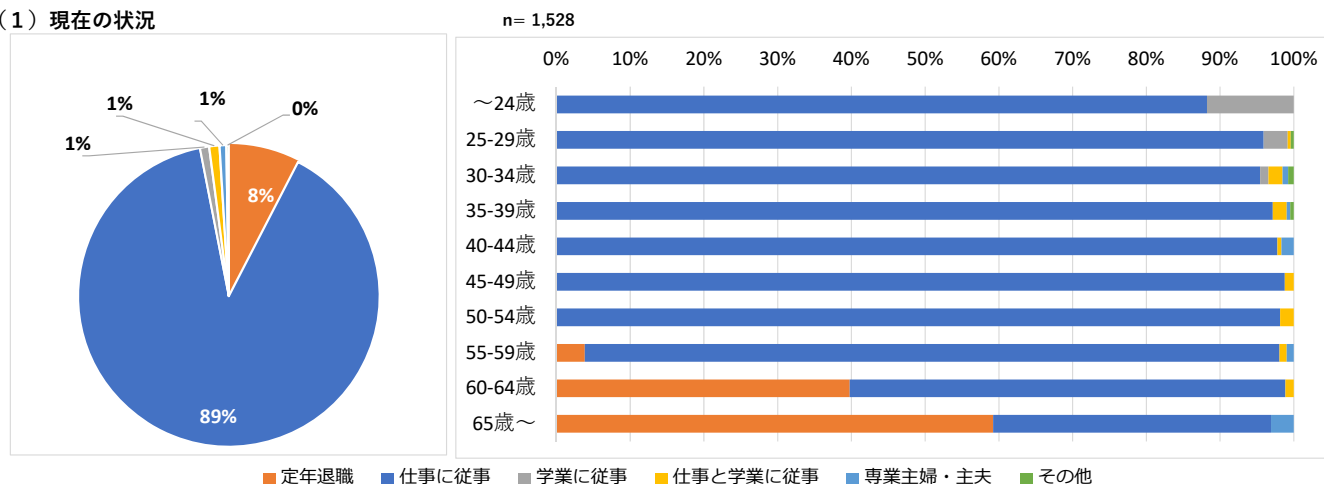
*各年代の回答者の何%がその項目を選択したかを示す。

n= 1,304



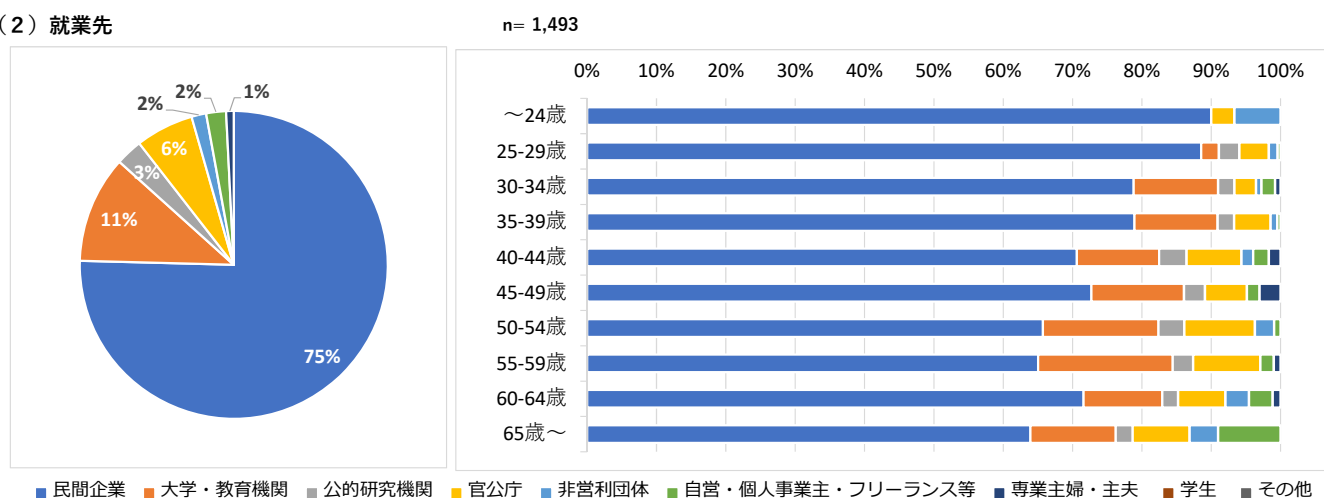
3. 現在の状況

(1) 現在の状況



* 定年退職：（退職後に別の仕事や学業、家事等に従事している場合を含む）⇒ 設問（2）～（10）は、現職で最後の、または現在までに最も重要だと思う仕事について選択。）

(2) 就業先

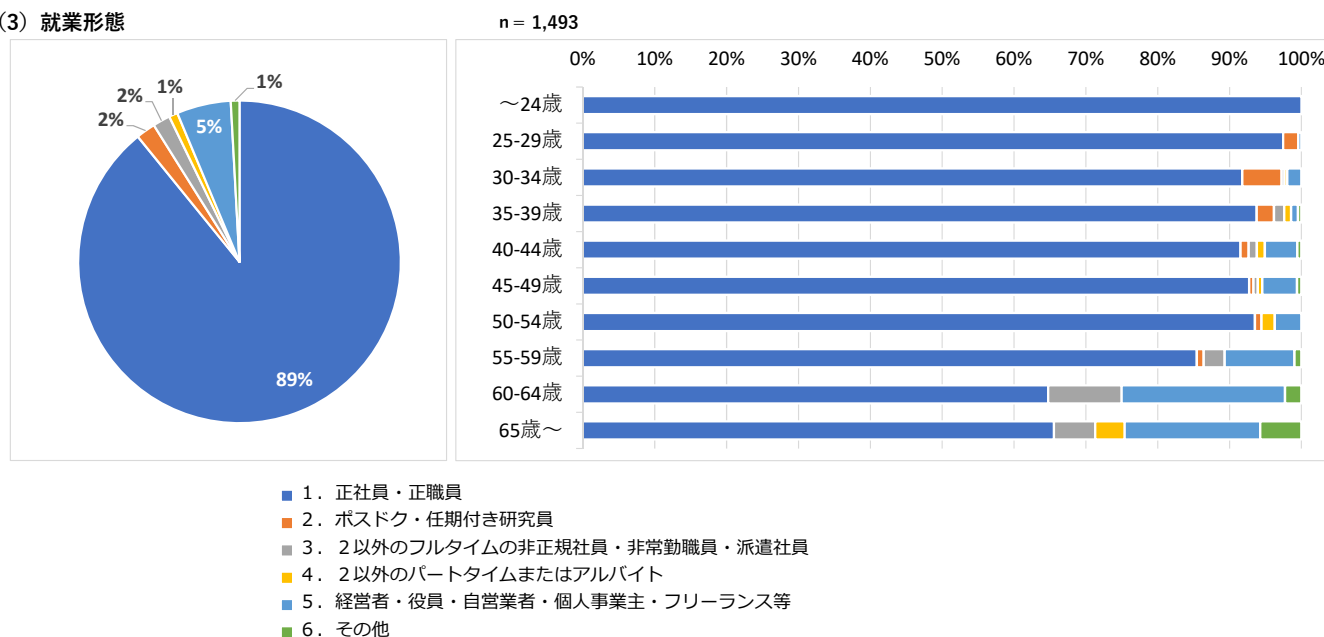


* 官公庁：大学・教育機関および公的研究機関を除く

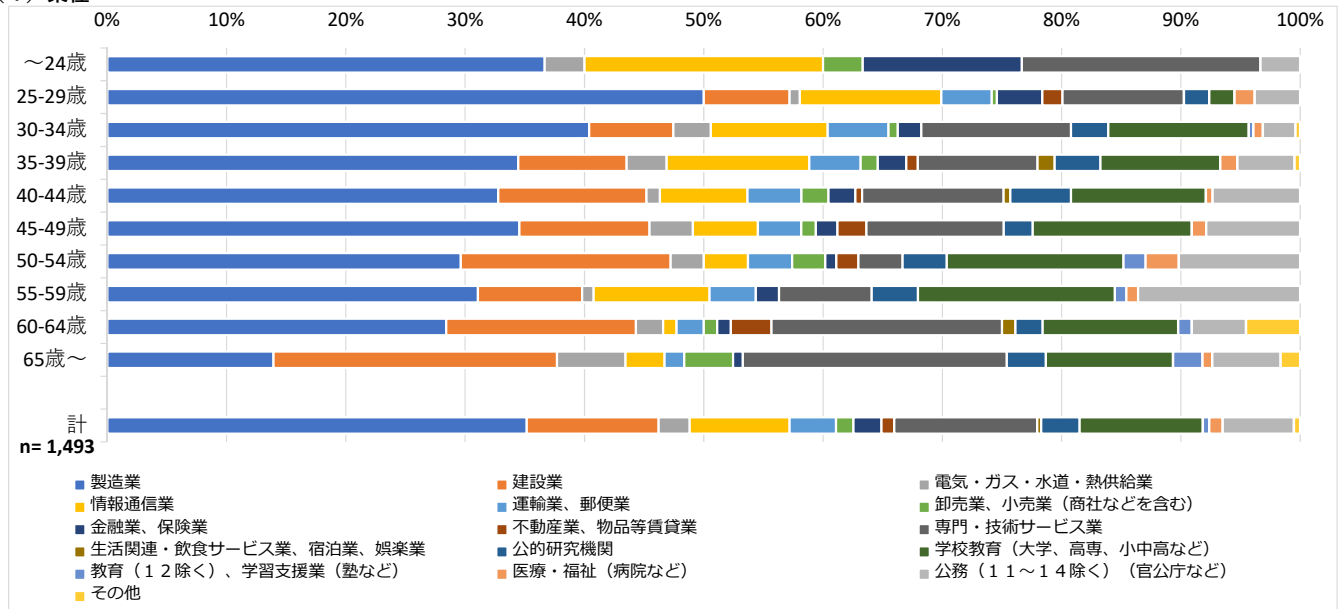
* 非営利団体：財団、社団、NPO、NGO等

* 自営・個人事業主・フリーランス等：在宅での講師、翻訳、添削等を含む

(3) 就業形態



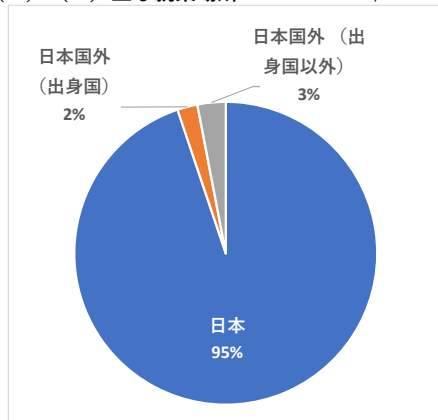
(4) 業種



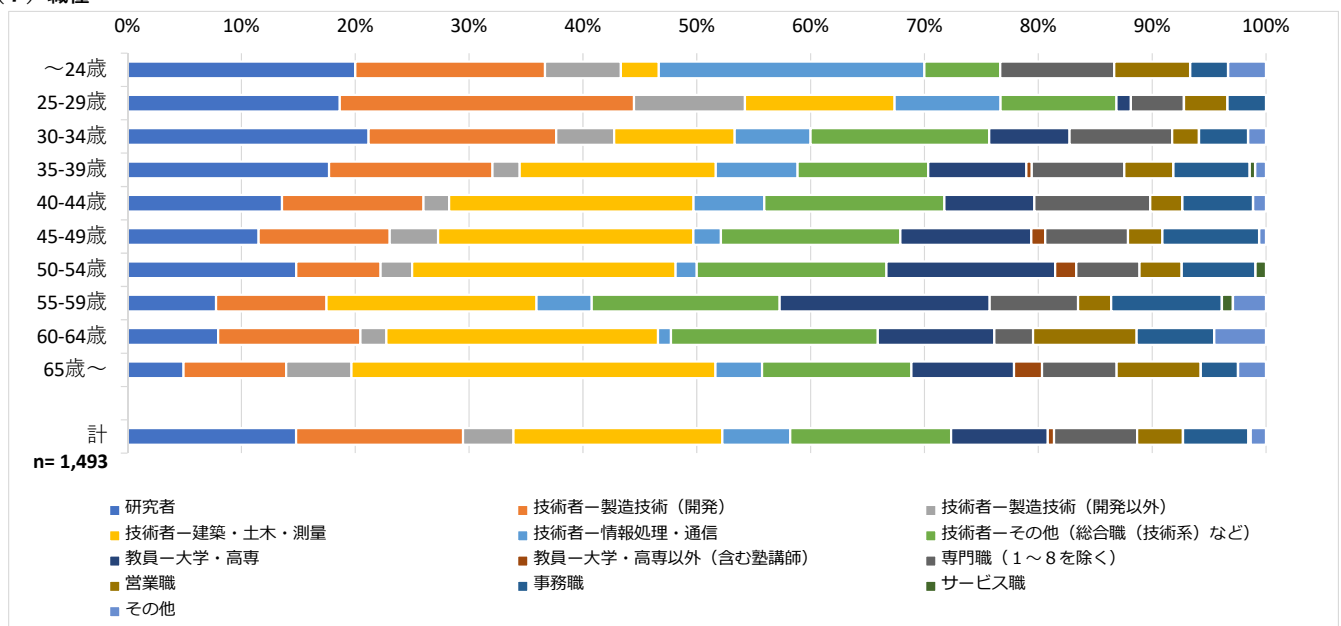
* 情報通信業：IT産業（製造業を除く）のほか、放送業、映像制作業、情報提供サービス業、新聞・出版

* 専門・技術サービス業：特許事務所、シンクタンク、コンサルタント業、純粋持株会社、監査法人、建築設計業、プラントエンジニアリング業、測量業、機械設計業、翻訳・通訳業、広告代理業など

(5) (6) 主な就業場所



(7) 職種

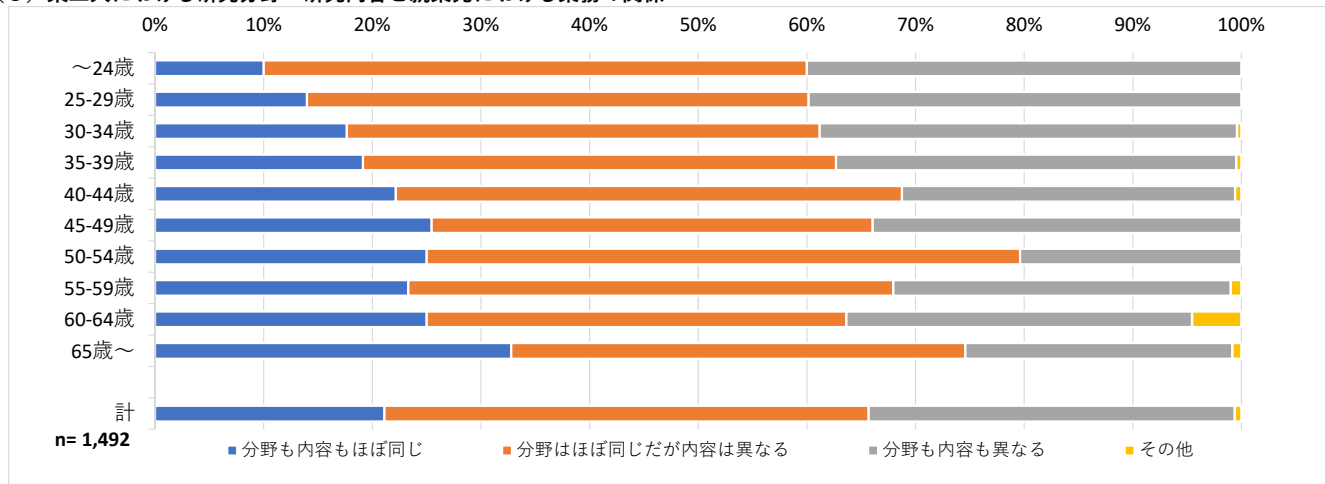


* 専門職：弁理士、金融・保険商品開発者、証券アナリスト、アクチュアリ（保険数理士）、コンサルタント、記者、デザイナー、芸芸員など

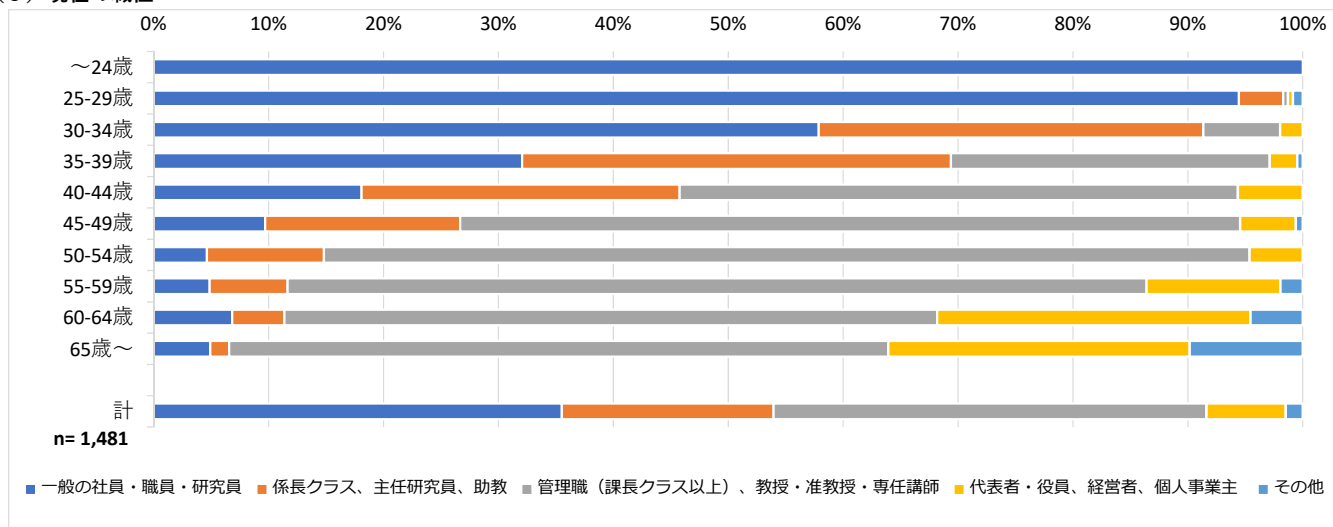
* 営業職：営業（法人向・個人向）、商品の仕入・販売、不動産・有価証券の販売・仲介、保険代理、技術営業など

* 事務職：総合職（事務系）、人事、総務、経理、財務、広報、販売促進、マーケティング、生産管理など

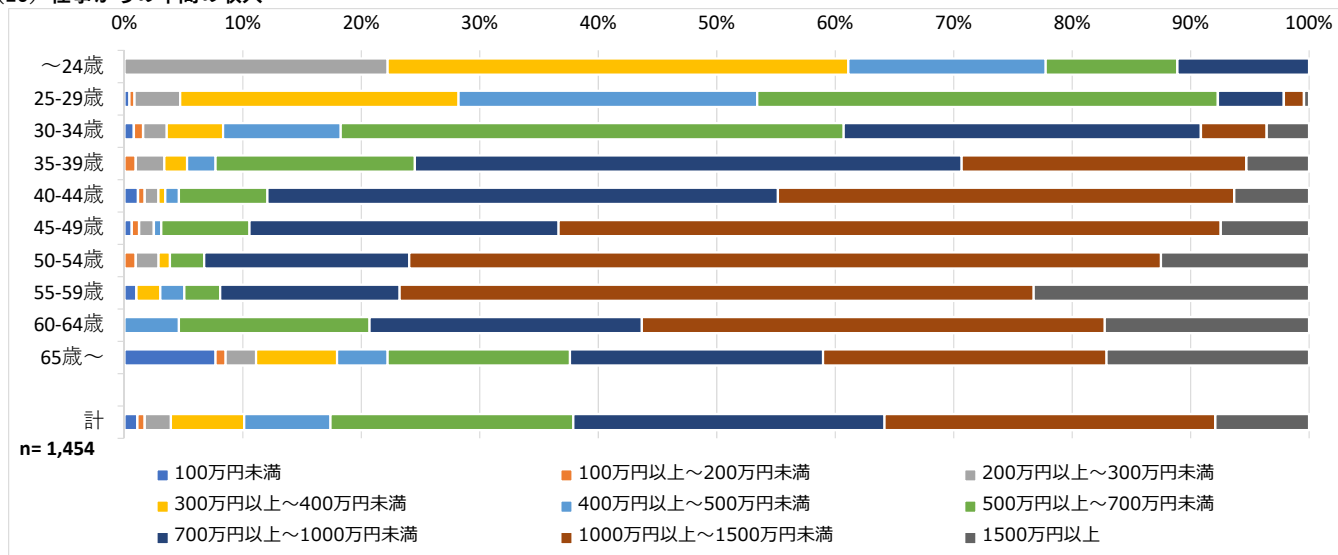
(8) 東工大における研究分野・研究内容と就業先における業務の関係



(9) 現在の職位



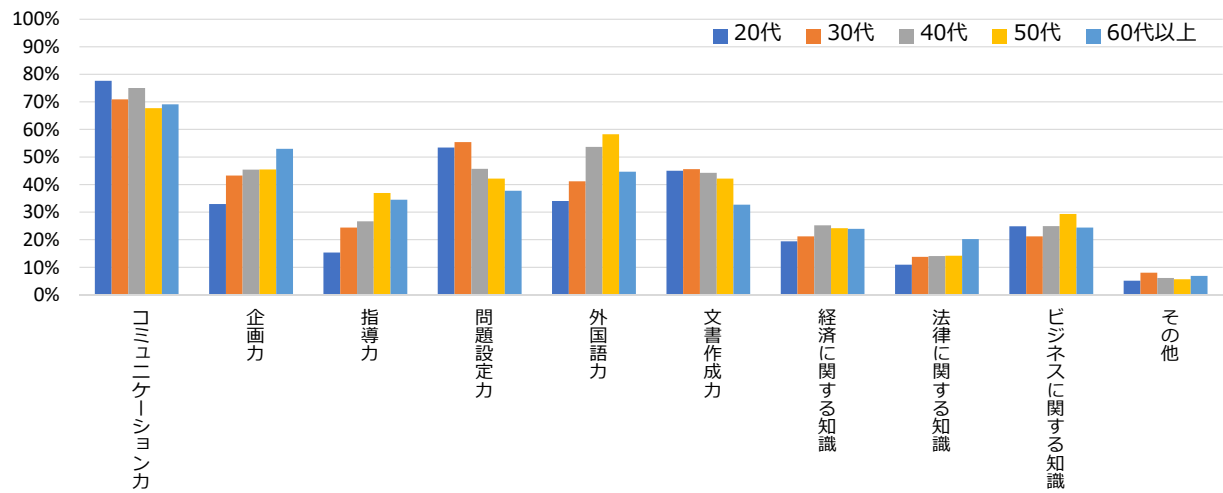
(10) 仕事からの年間の収入



(11) 社会に出て必要だと強く感じた能力や大学時代に身につけておきたかったと思う能力（専門分野の知識を除いて）
 [回答任意。複数回答可。]

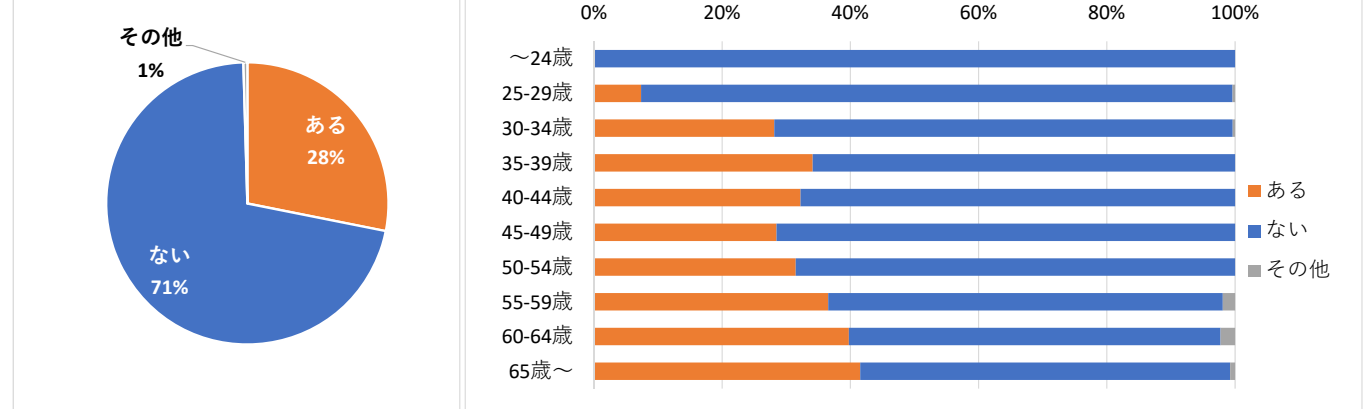
*各年代の回答者の何%がその項目を選択したかを示す。

n= 1,513

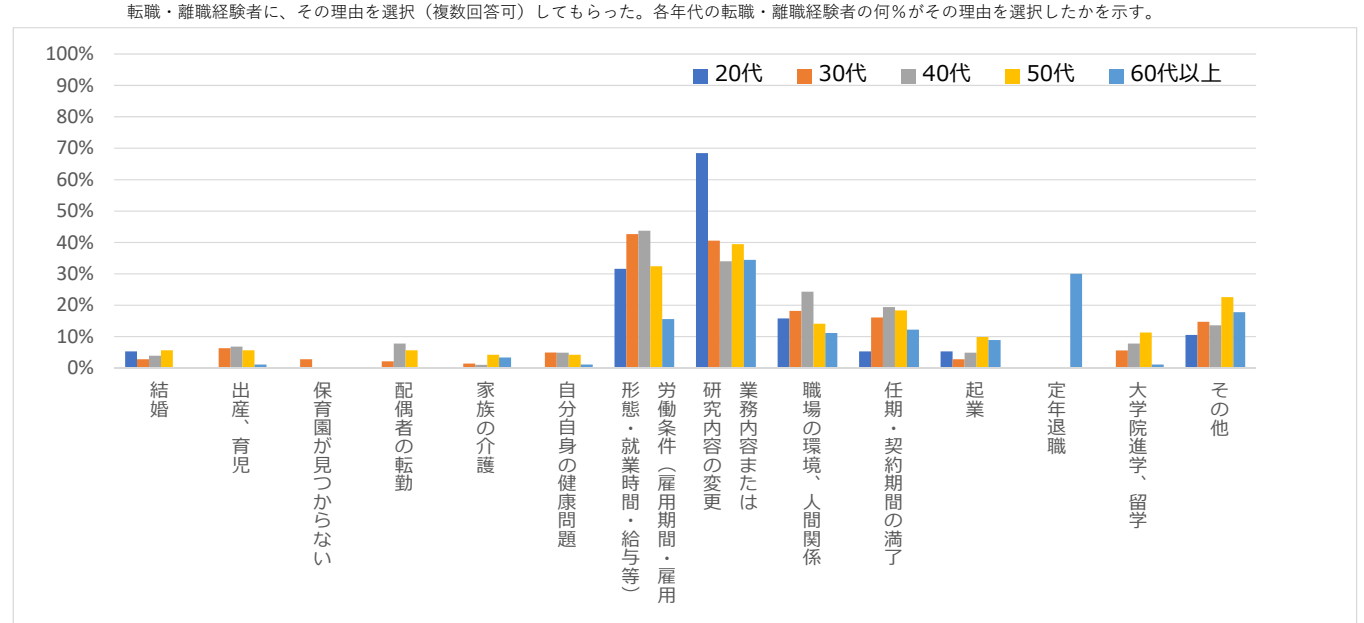


4. 転職・離職について

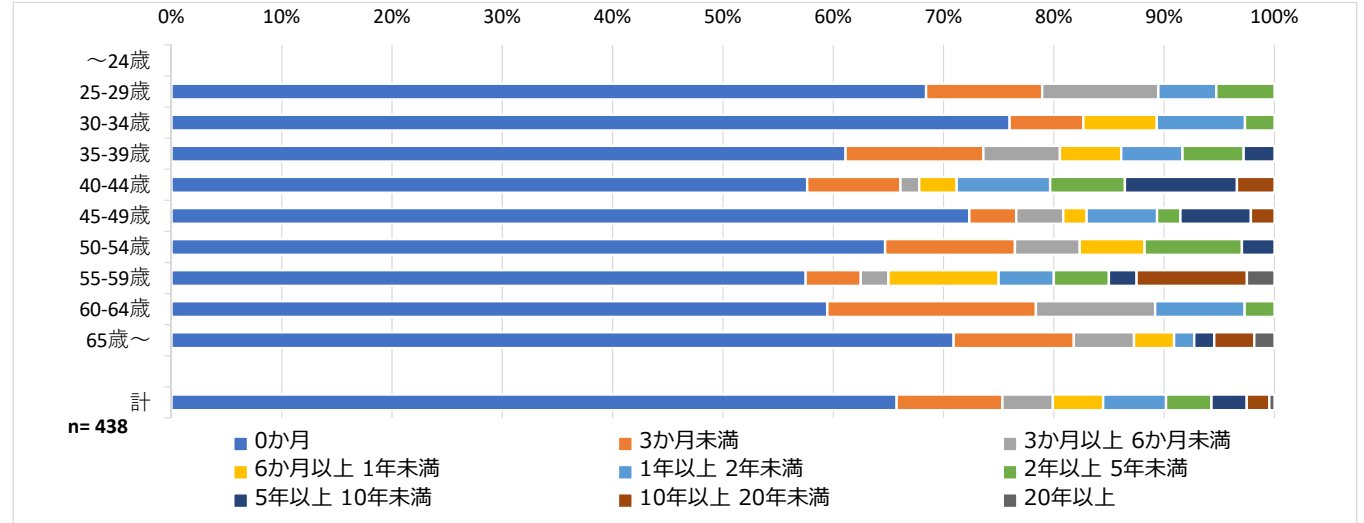
(1) 転職・離職の有無 n = 1,528



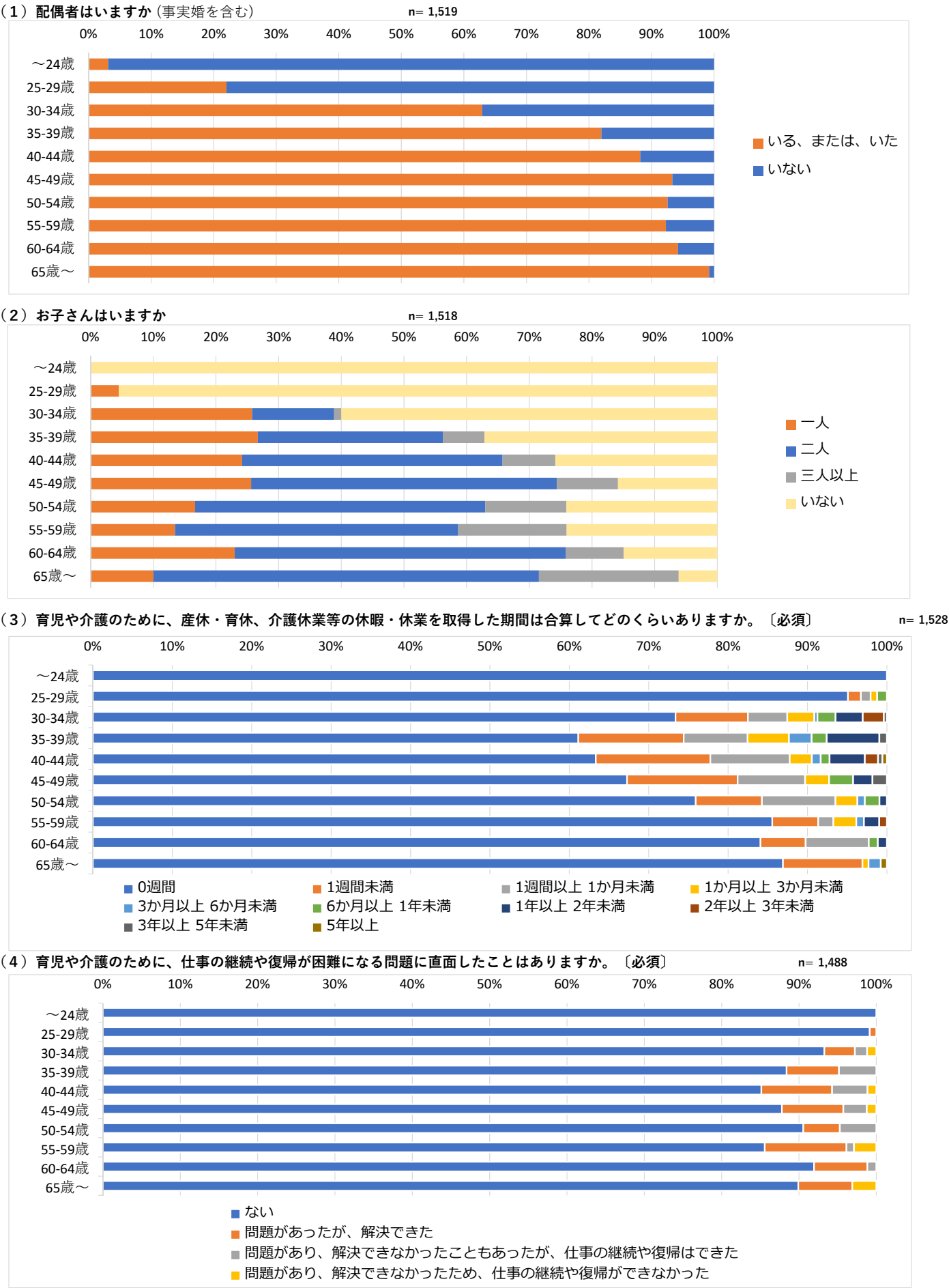
(2) 転職・離職の理由 n = 426



(3) (転職・離職の経験がある方) 離職期間



5. ライフイベントについて

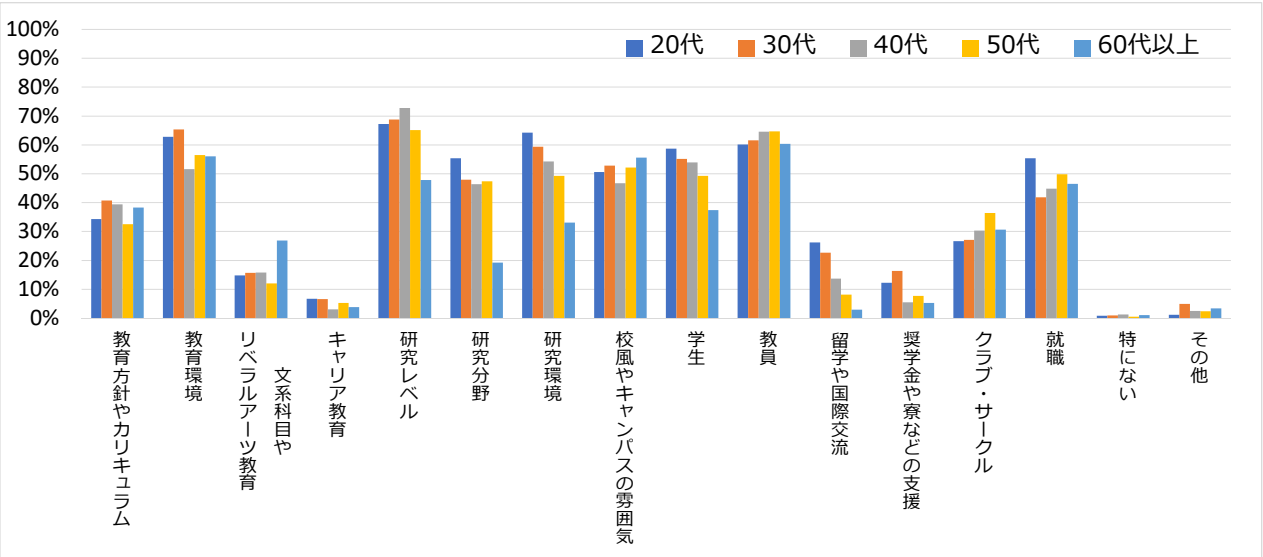


6. 東工大について

(1) 東工大についてよかったことは何ですか。〔任意・複数選択可〕

n= 1,474

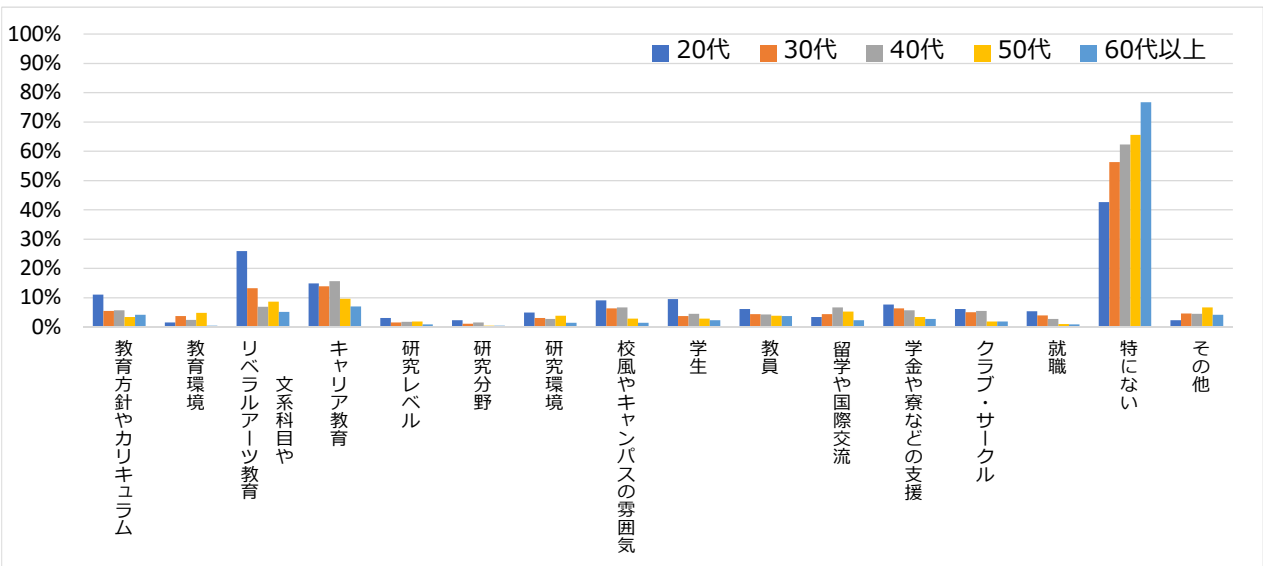
*各年代の回答者の何%がその項目を選択したかを示す。



(2) 東工大についてよくなかったことは何ですか。〔任意・複数選択可〕

n= 1,474

*各年代の回答者の何%がその項目を選択したかを示す。



(3) ご自身のキャリアやライフに大きな影響を与えた東工大での経験や、東工大で出会った人物がいらっしゃれば、どのようなご経験や出会いが、どのように影響があったか教えてください。〔任意・自由記述〕

自由記述を以下の項目に分類し、多い順に並べた。(複数回答あり。)

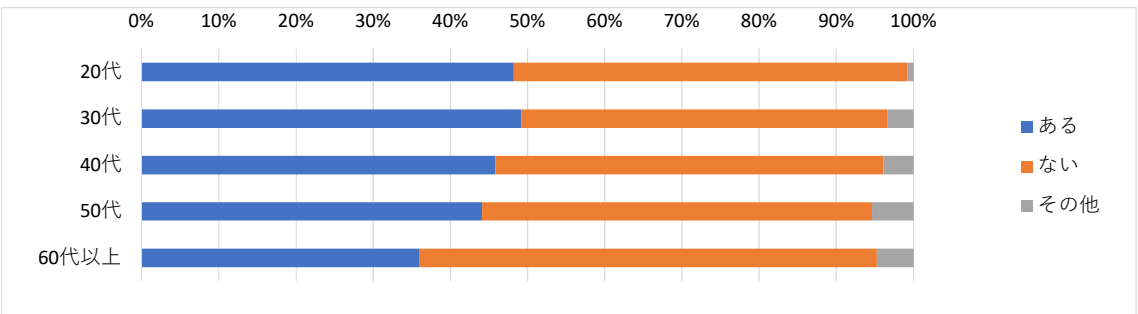
1	教員	313
2	学生	166
3	研究活動	49
4	教育・授業・カリキュラム	47
5	卒業生	35
5	サークル活動・課外活動	35
7	海外留学	17
8	留学生	11

9	インターンシップ	5
9	コンペやコンテスト	5
11	配偶者	4
12	東工大全体	3
13	キャリアアドバイザー	2
13	職員	2
	その他	50
	計	744

n=588

(4) 東工大全学の女子学生比率は3割に満たず少ない状況です。これによるデメリットがあると思いますか。〔任意〕

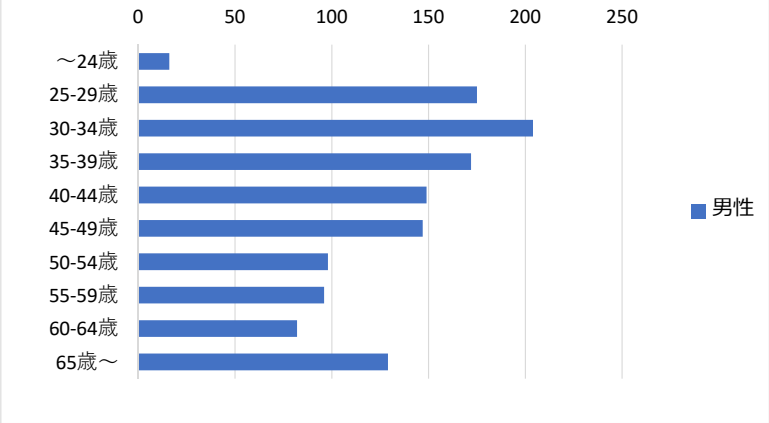
n= 1,451



Ⅱ. 男性の卒業生の状況

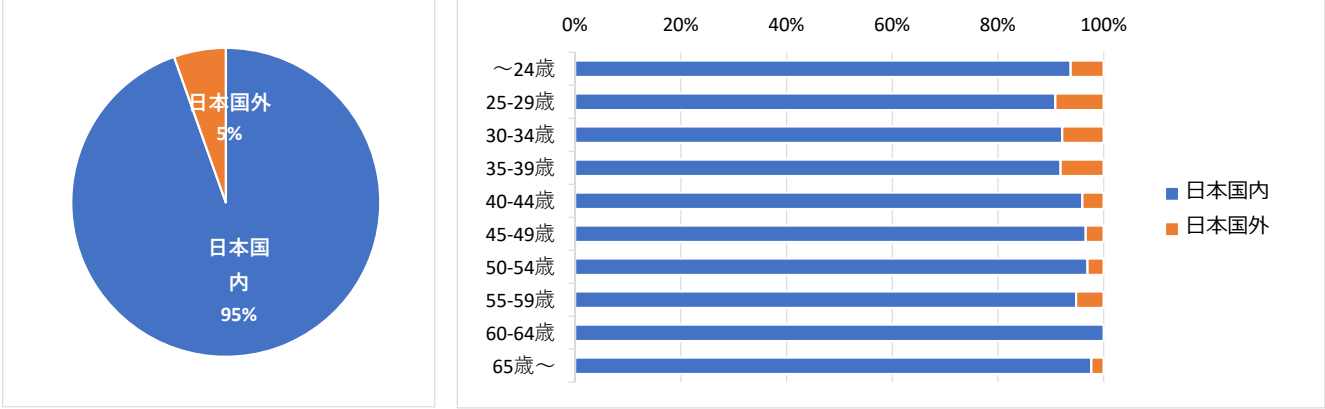
1. 基本情報

(1) 年齢 (2) 性別

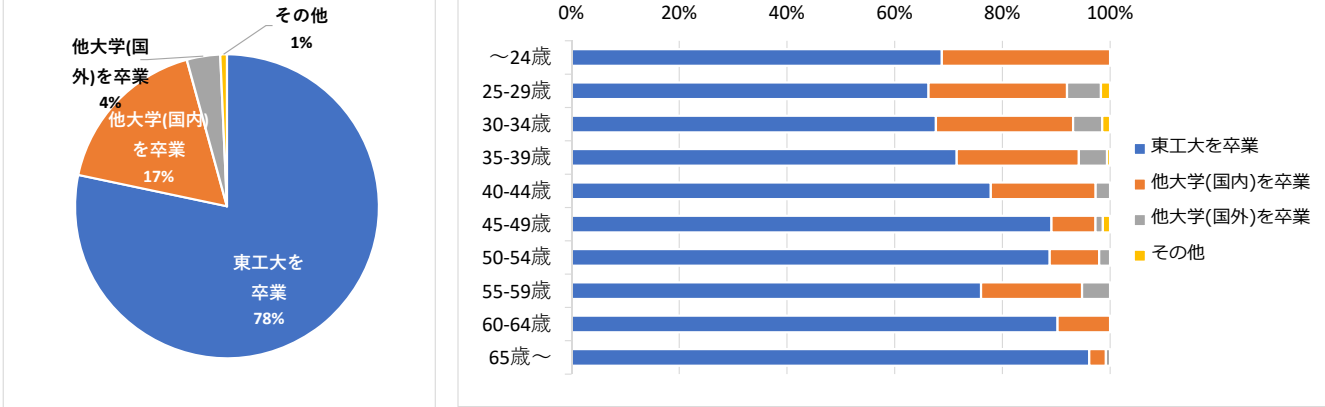


	n=
～24歳	16
25-29歳	175
30-34歳	204
35-39歳	172
40-44歳	149
45-49歳	147
50-54歳	98
55-59歳	96
60-64歳	82
65歳～	129
計	1,268

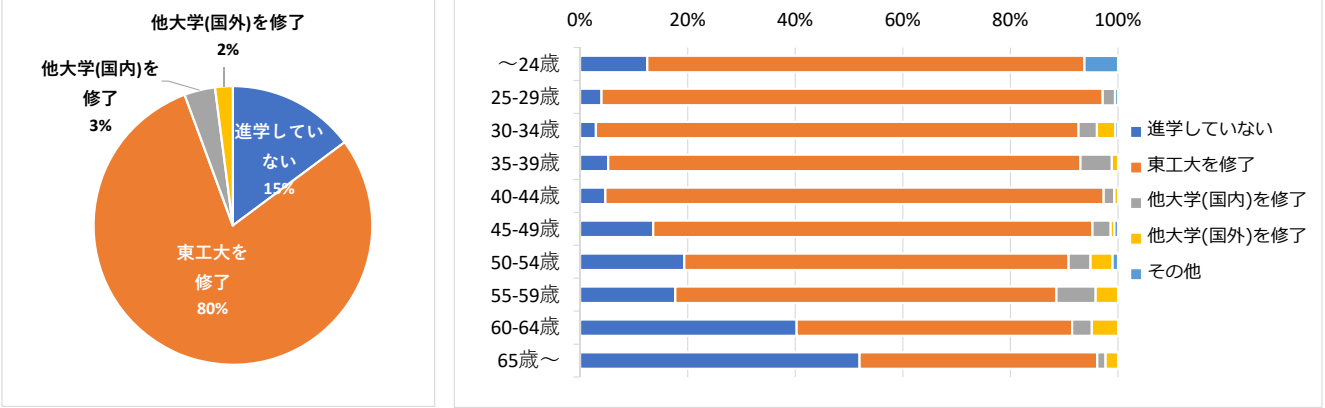
(3) 高校 n= 1,268 ※ 留学生比率の目安となる



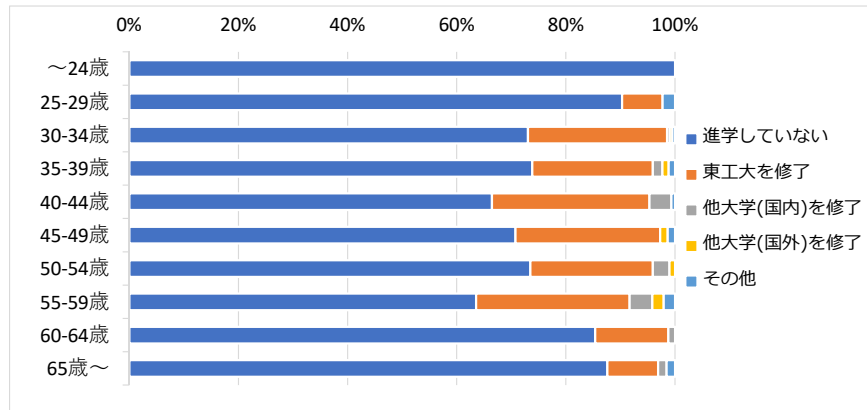
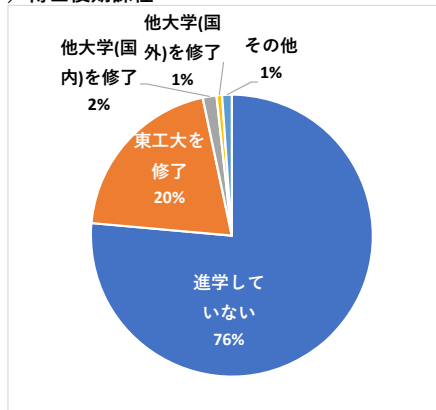
(4) 学士課程 n= 1,268



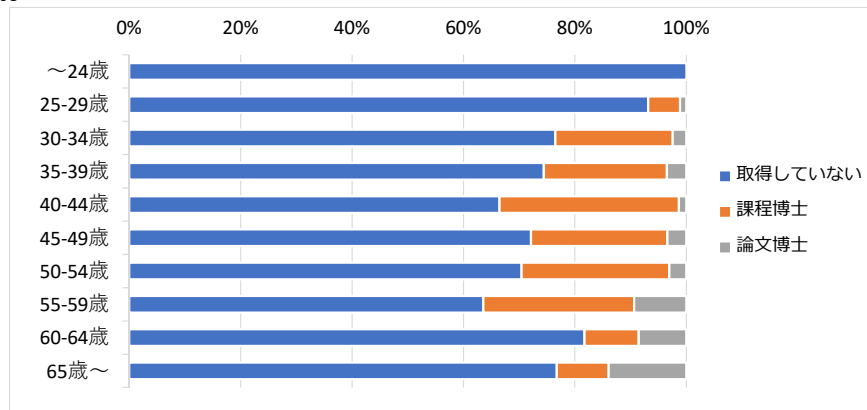
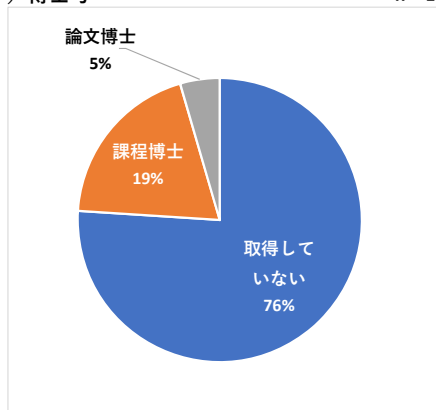
(5) 修士課程 n= 1,268



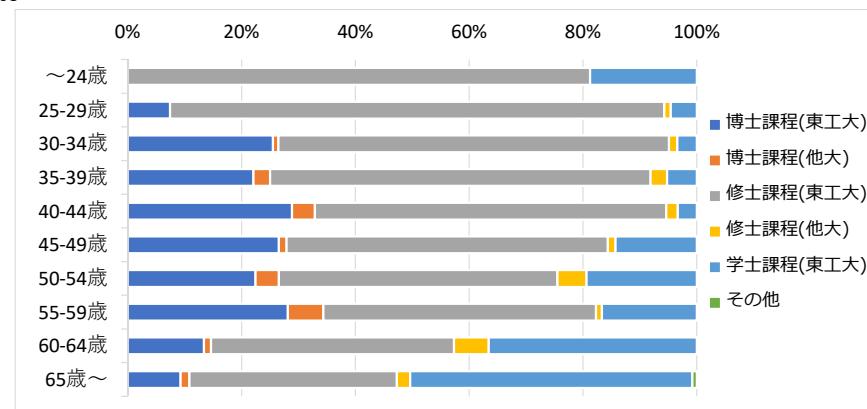
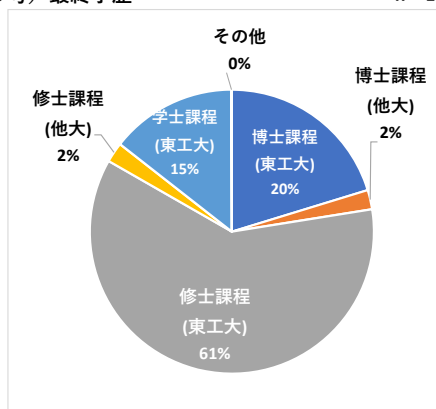
(6) 博士後期課程 n= 1,268



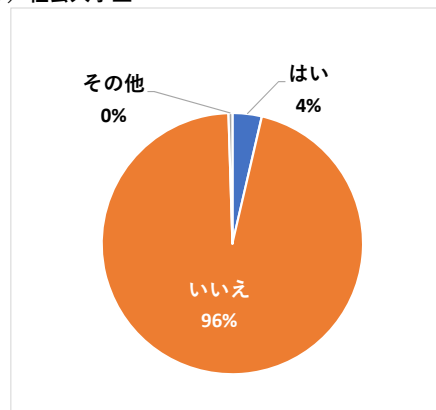
(7) 博士号 n= 1,268



(参考) 最終学歴 n= 1,268

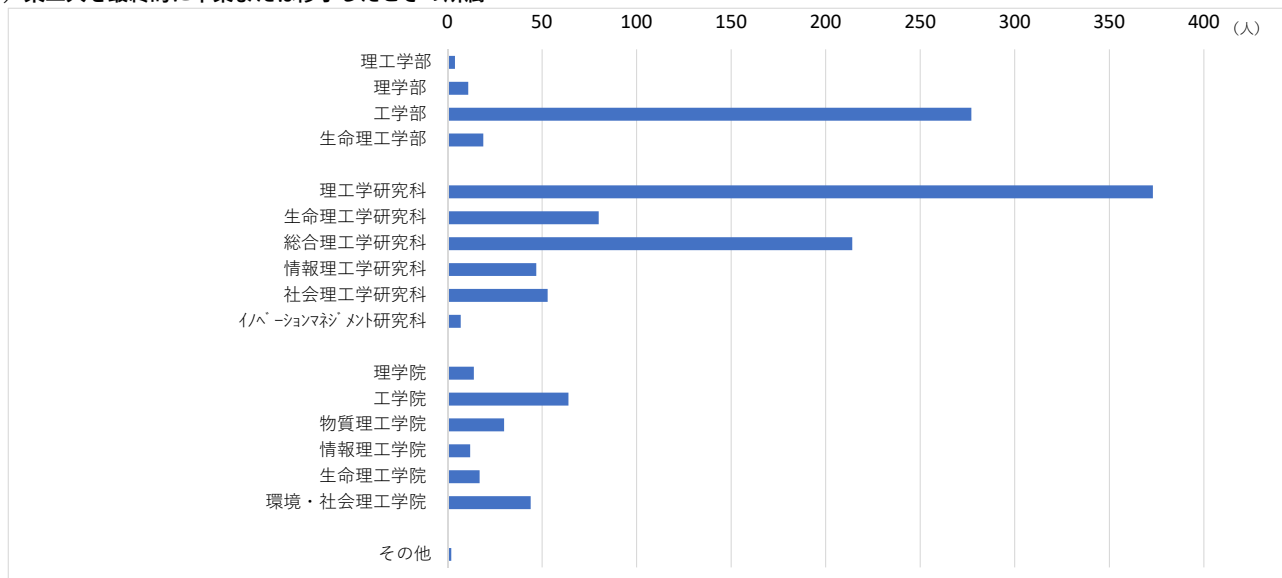


(8) 社会人学生 n= 1,268



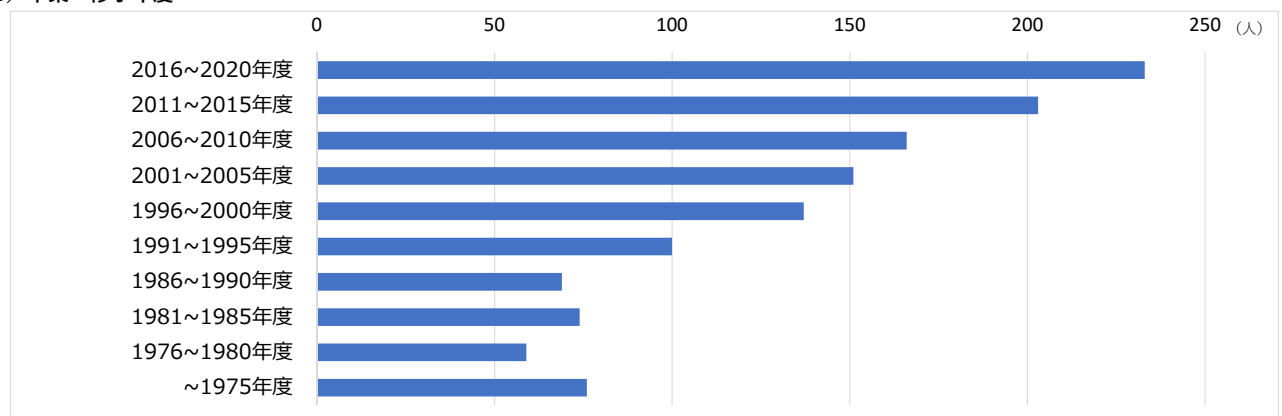
* 社会人学生とは、入試形態にかかわらず、在職しながらまたは給食して就学している学生とする。
離職して就学した場合は「いいえ」を選択。

(9) 東工大を最終的に卒業または修了したときの所属



※大学院を修了した方が、最終的な所属として学部を選択している場合や、学院制施行前に入学した方が学院を選択している場合が複数ある

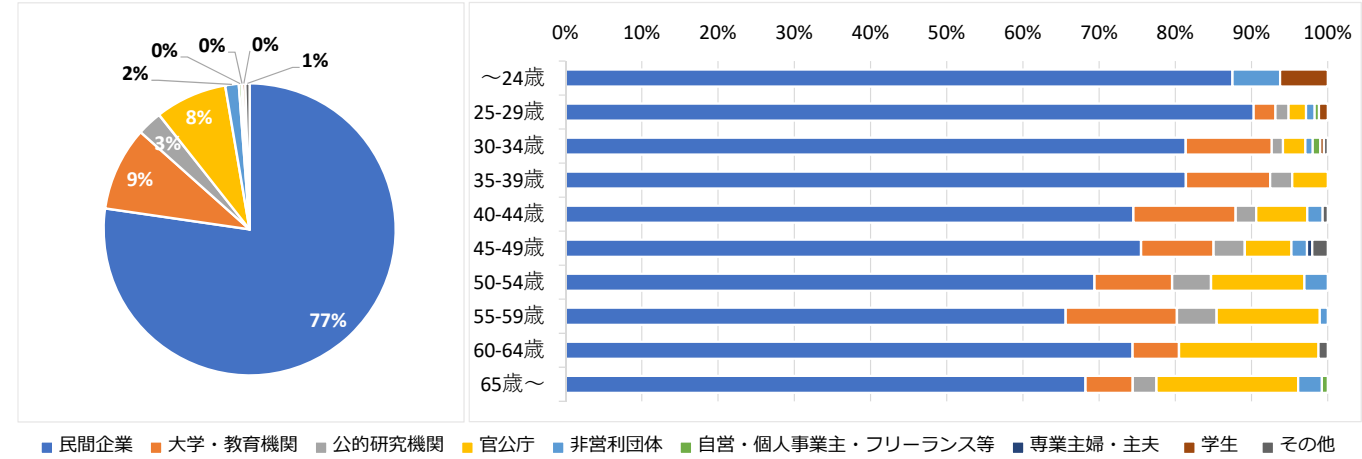
(10) 卒業・修了年度



2. 新卒時の状況

(1) 就業先等

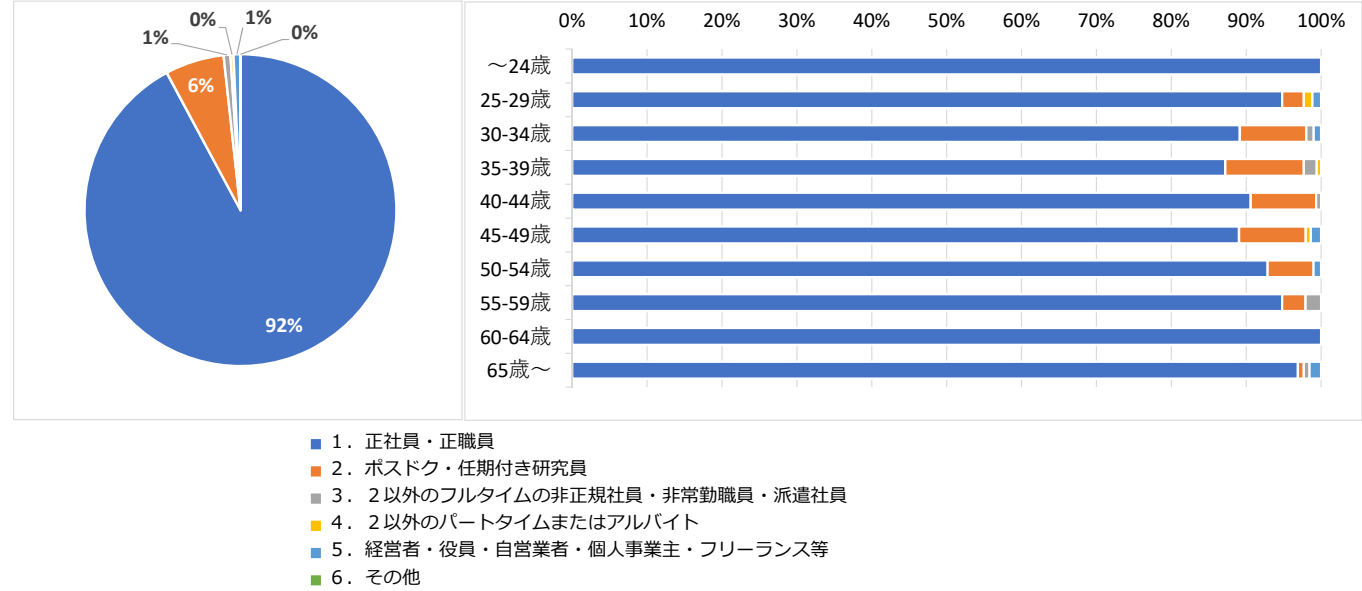
n = 1,268



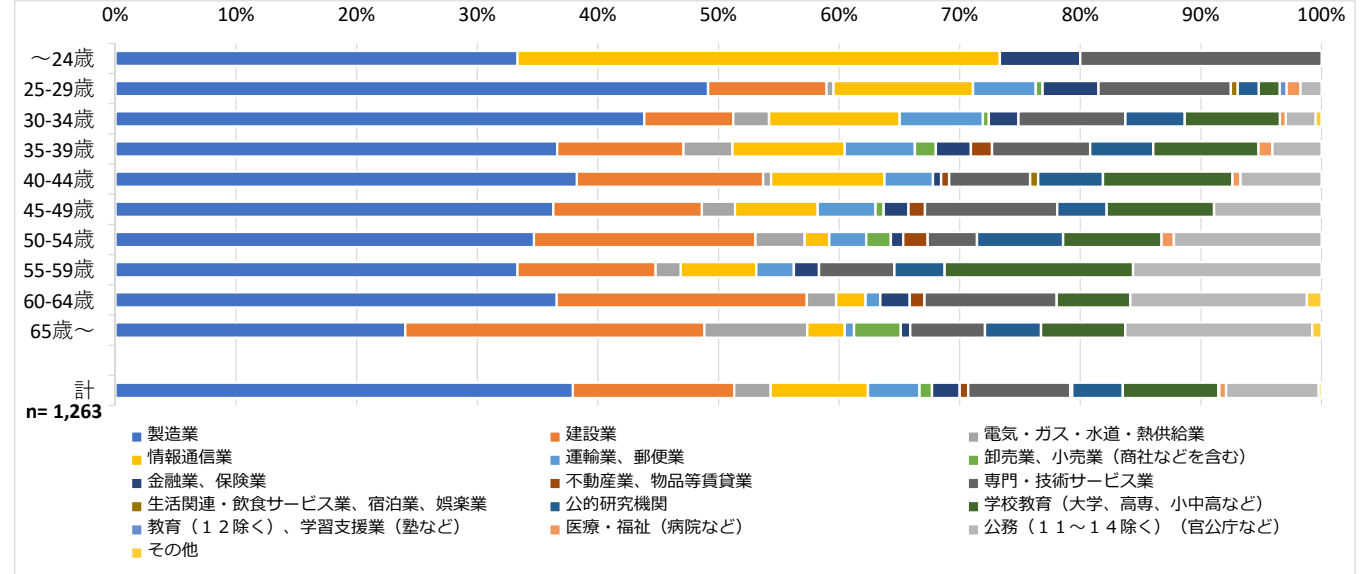
* 官公庁：大学・教育機関および公的研究機関を除く
* 非営利団体：財団、社団、NPO、NGO等
* 自営・個人事業主・フリーランス等；在宅での講師、翻訳、添削等を含む

(2) 就業形態

n = 1,263

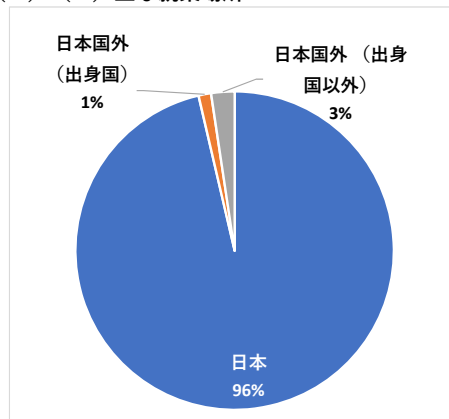


(3) 業種

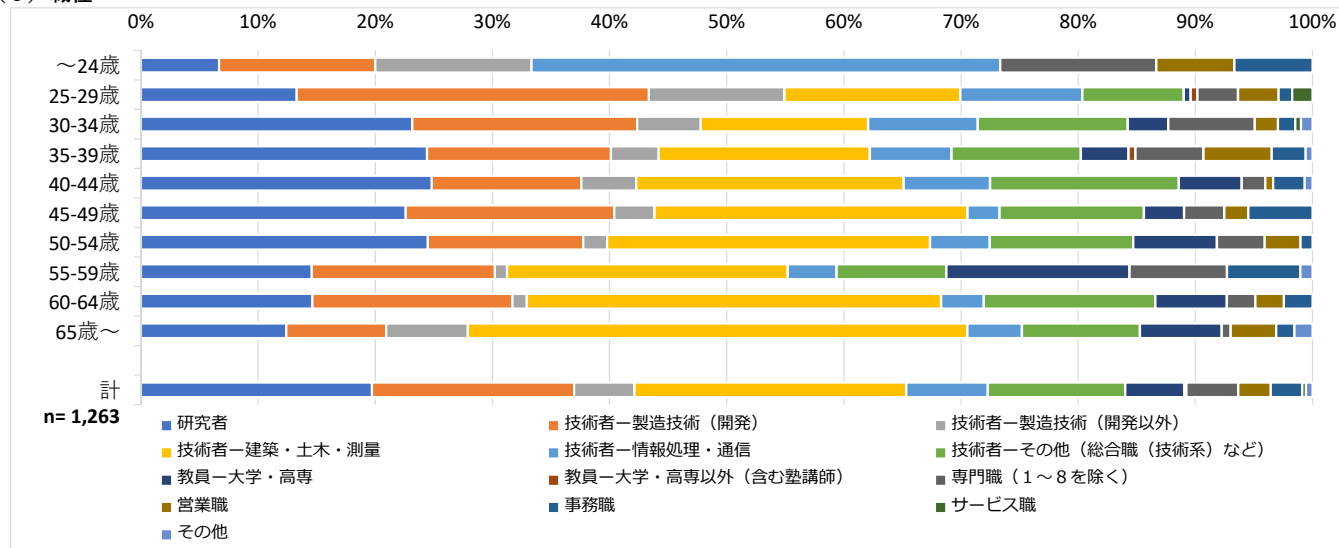


* 情報通信業：IT 産業（製造業を除く）のほか、放送業、映像制作業、情報提供サービス業、新聞・出版
* 専門・技術サービス業：特許事務所、シンクタンク、コンサルタント会社、純粋持株会社、監査法人、建築設計業、プラントエンジニアリング業、測量業、機械設計業、翻訳・通訳業、広告代理業など

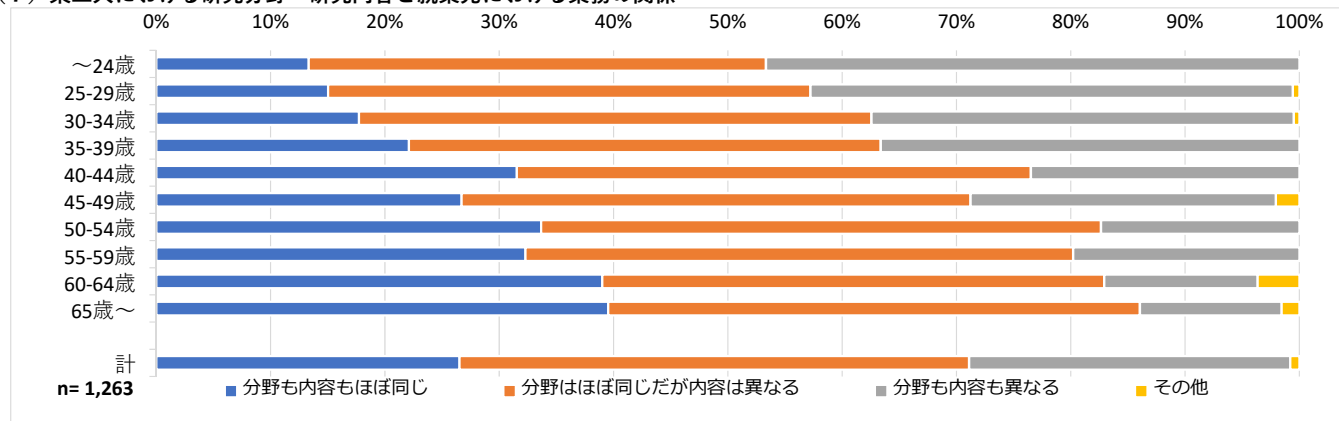
(4) (5) 主な就業場所 n= 1,263



(6) 職種



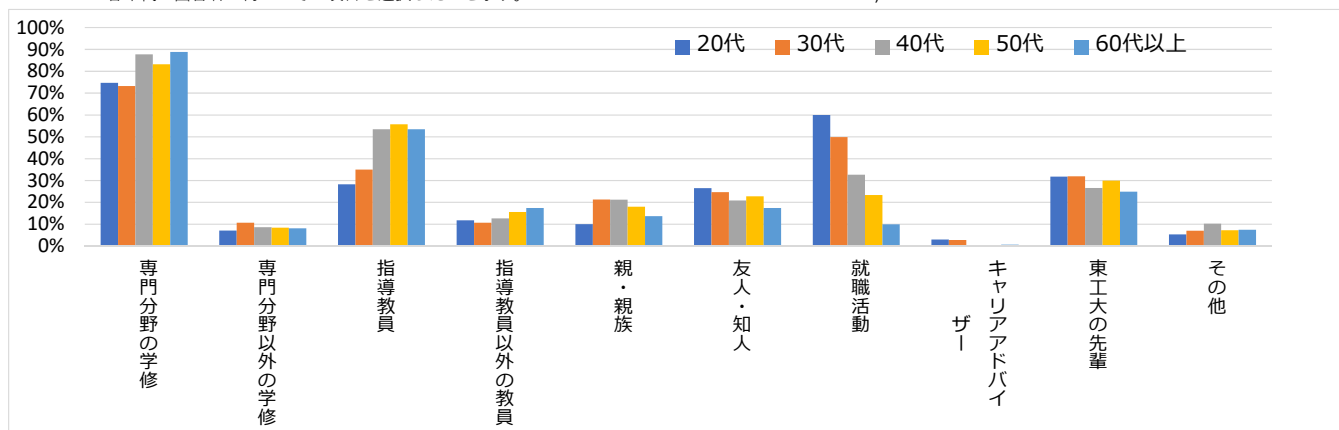
(7) 東工大における研究分野・研究内容と就業先における業務の関係



(8) ご自身のキャリアの選択や決定に影響を与えたことは何だと思いますか。〔任意・複数選択可〕

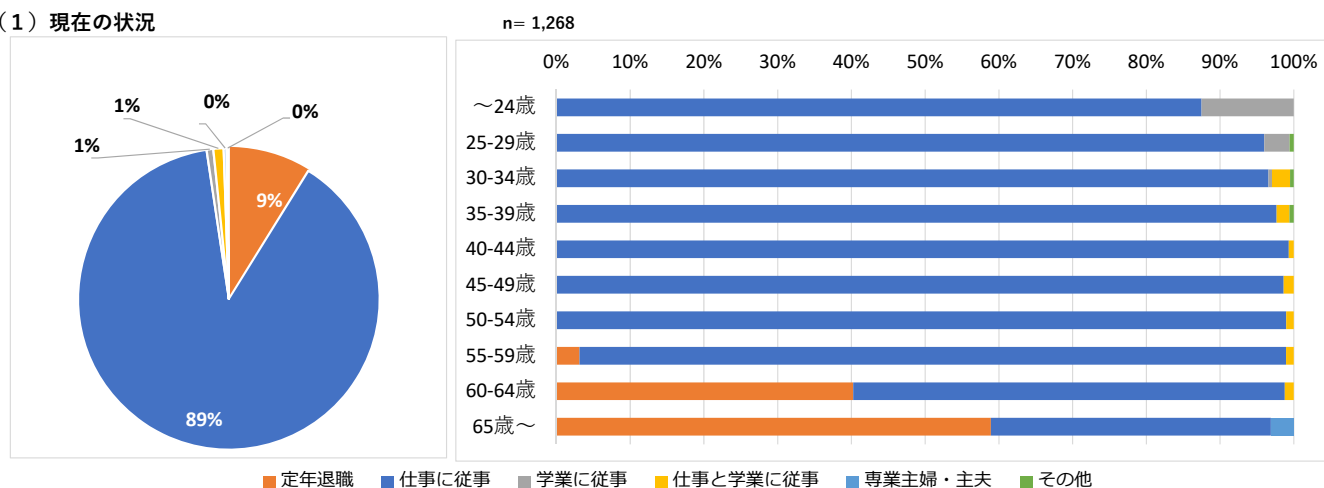
*各年代の回答者の何%がその項目を選択したかを示す。

n= 1,072



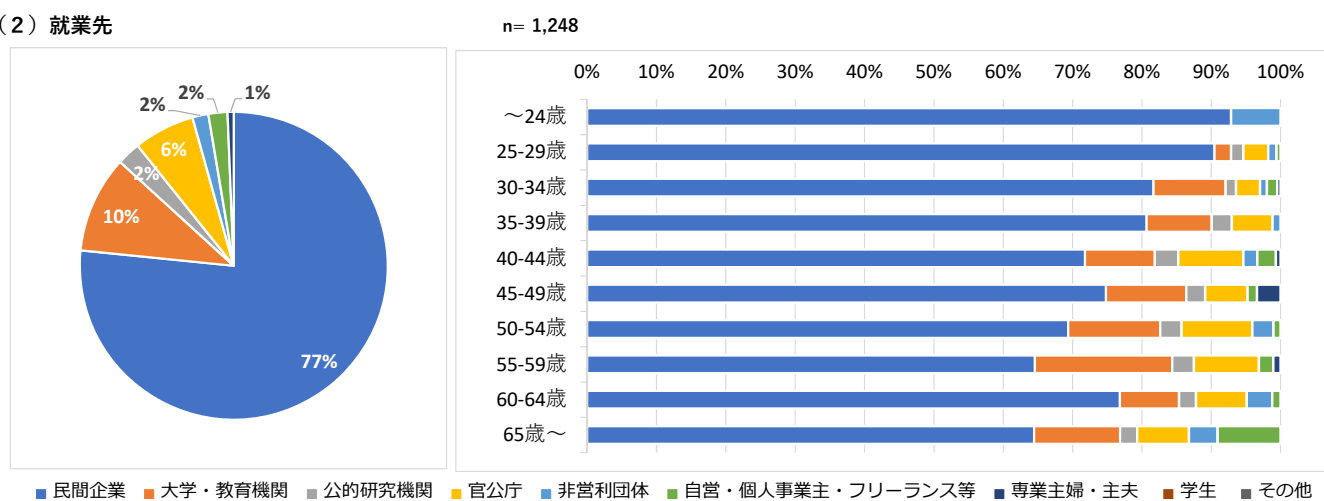
3. 現在の状況

(1) 現在の状況



* 定年退職：（退職後に別の仕事や学業、家事等に就いている場合を含む）⇒ 設問（2）～（10）は、現職で最後の、または現在までに最も重要だと思う仕事について選択。

(2) 就業先

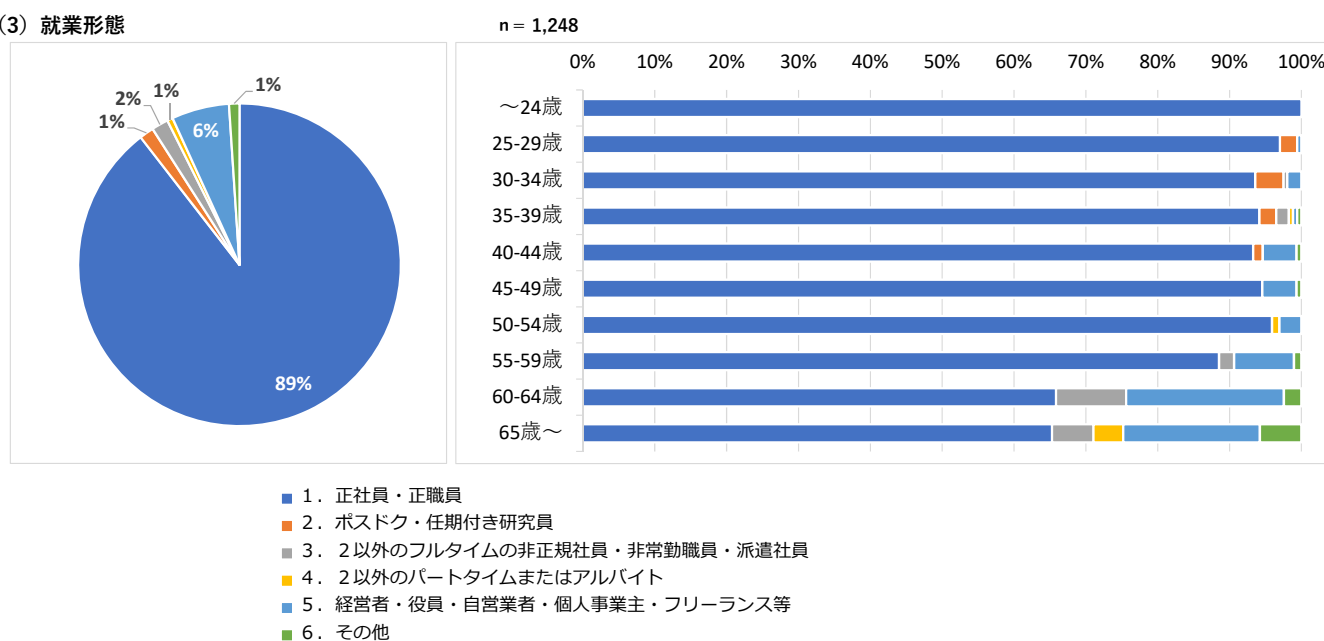


* 官公庁：大学・教育機関および公的研究機関を除く

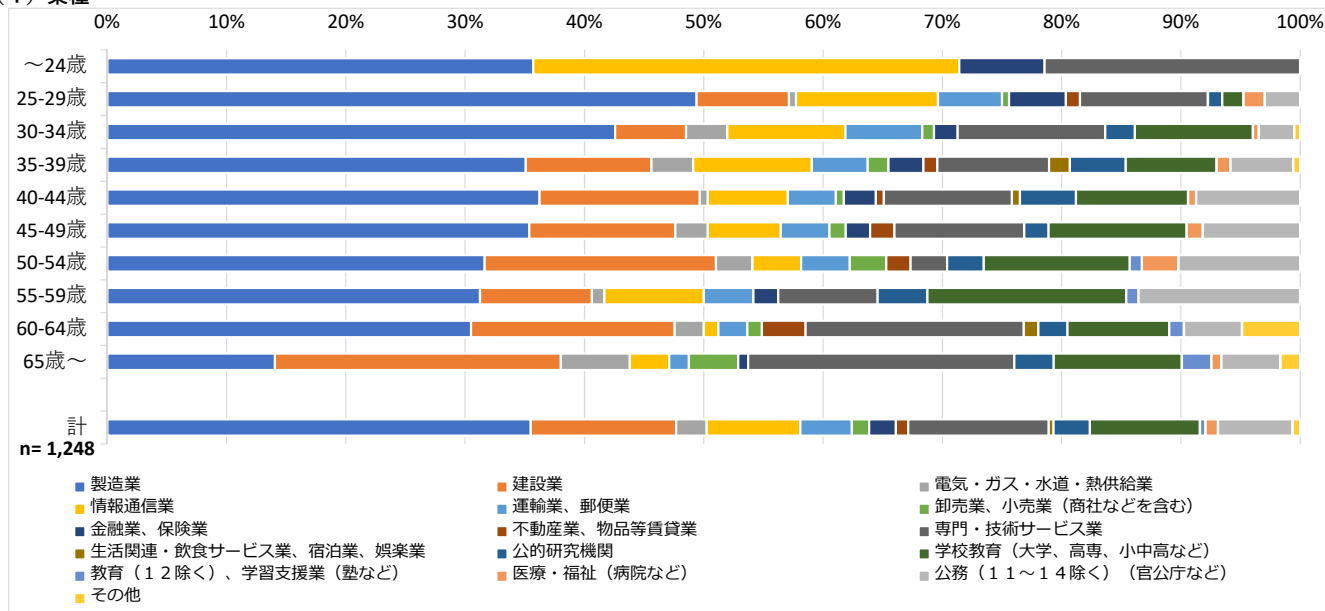
* 非営利団体：財団、社団、NPO、NGO等

* 自営・個人事業主・フリーランス等：在宅での講師、翻訳、添削等を含む

(3) 就業形態



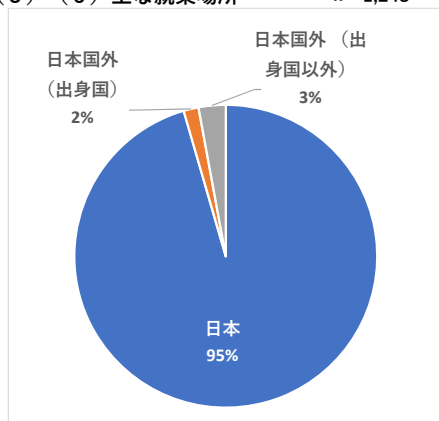
(4) 業種



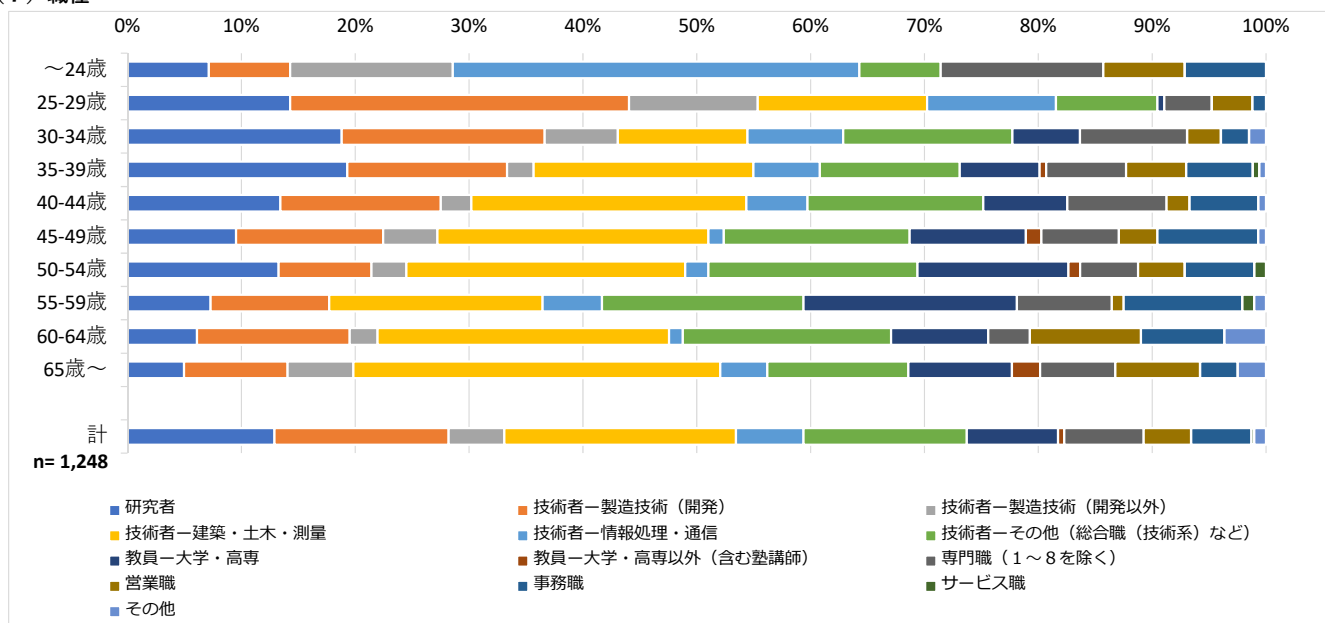
* 情報通信業：IT産業（製造業を除く）のほか、放送業、映像制作業、情報提供サービス業、新聞・出版

* 専門・技術サービス業：特許事務所、シンクタンク、コンサルタント業、純粋持株会社、監査法人、建築設計業、プラントエンジニアリング業、測量業、機械設計業、翻訳・通訳業、広告代理業など

(5) (6) 主な就業場所 n=1,248 (無回答・非該当を除く)



(7) 職種

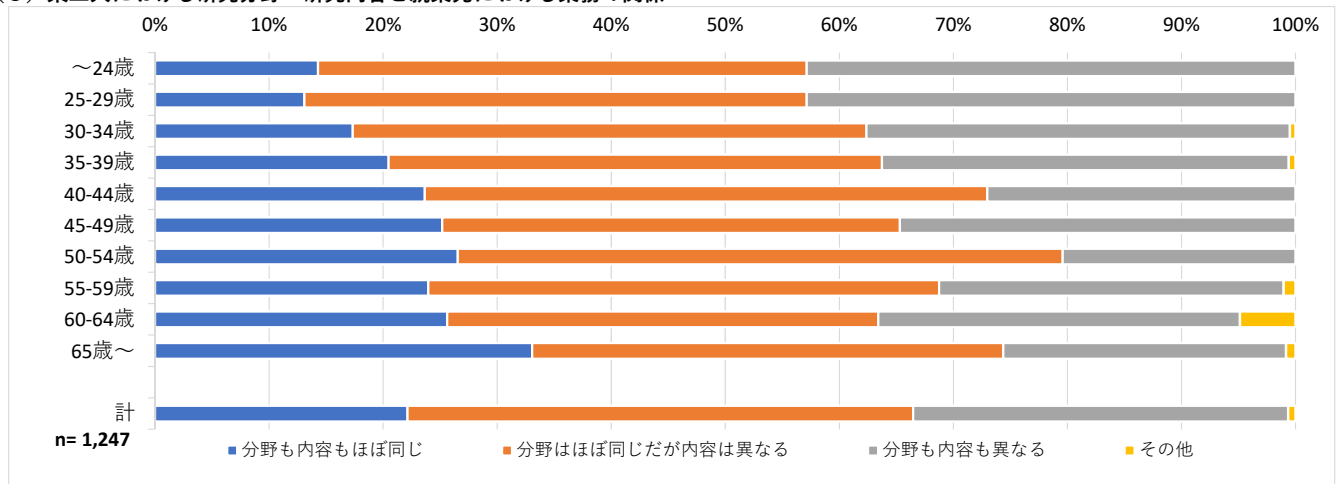


* 専門職：弁理士、金融・保険商品開発者、証券アナリスト、アクチュアリ（保険数理士）、コンサルタント、記者、デザイナー、芸員など

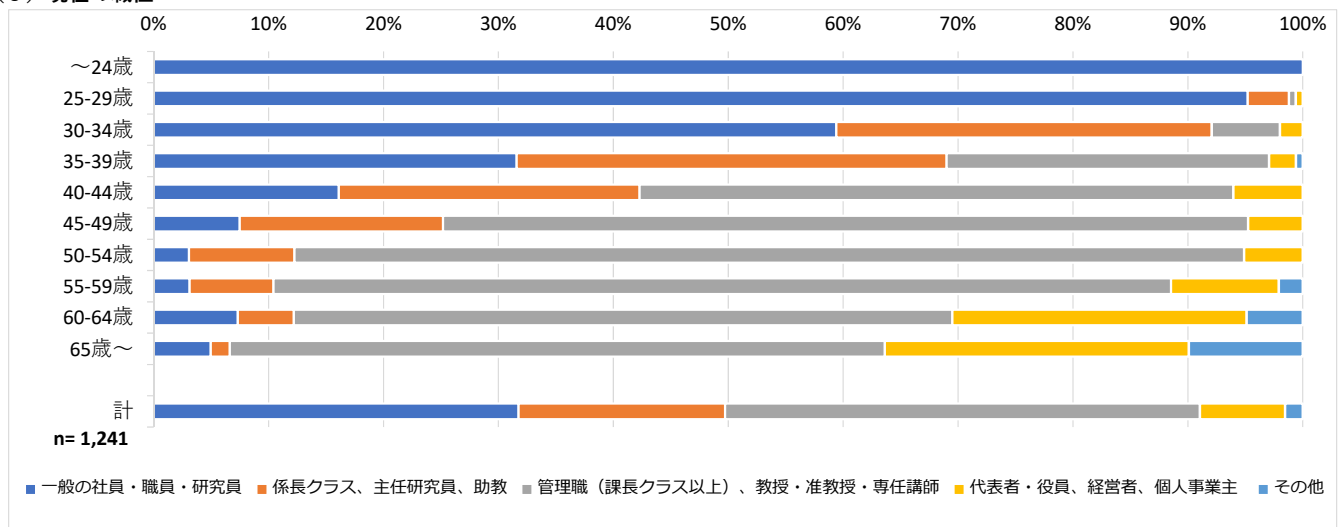
* 営業職：営業（法人向・個人向）、商品の仕入・販売、不動産・有価証券の販売・仲介、保険代理、技術営業など

* 事務職：総合職（事務系）、人事、総務、経理、財務、広報、販売促進、マーケティング、生産管理など

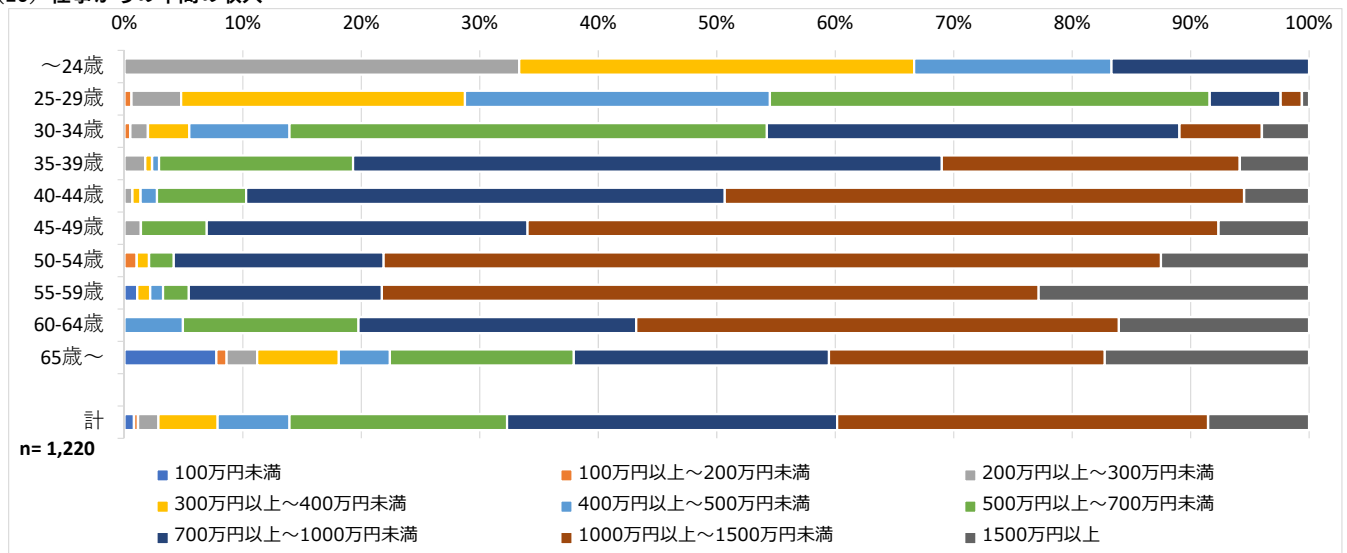
(8) 東工大における研究分野・研究内容と就業先における業務の関係



(9) 現在の職位



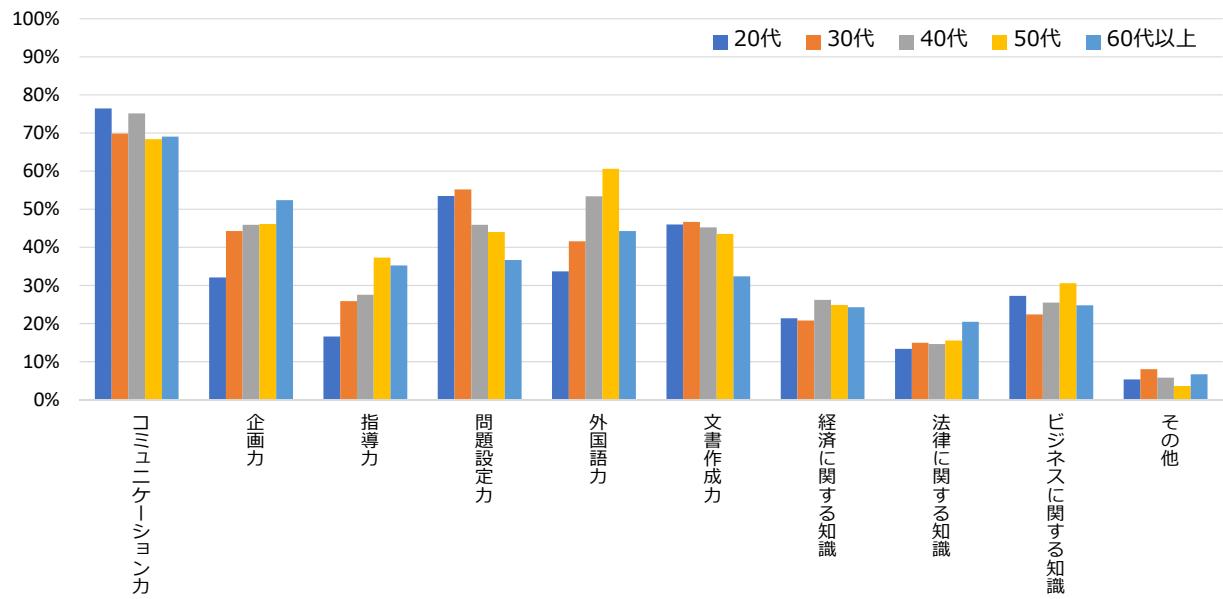
(10) 仕事からの年間の収入



(11) 社会に出て必要だと強く感じた能力や大学時代に身に着けておきたかったと思う能力（専門分野の知識を除いて）
 [回答任意。複数回答可。]

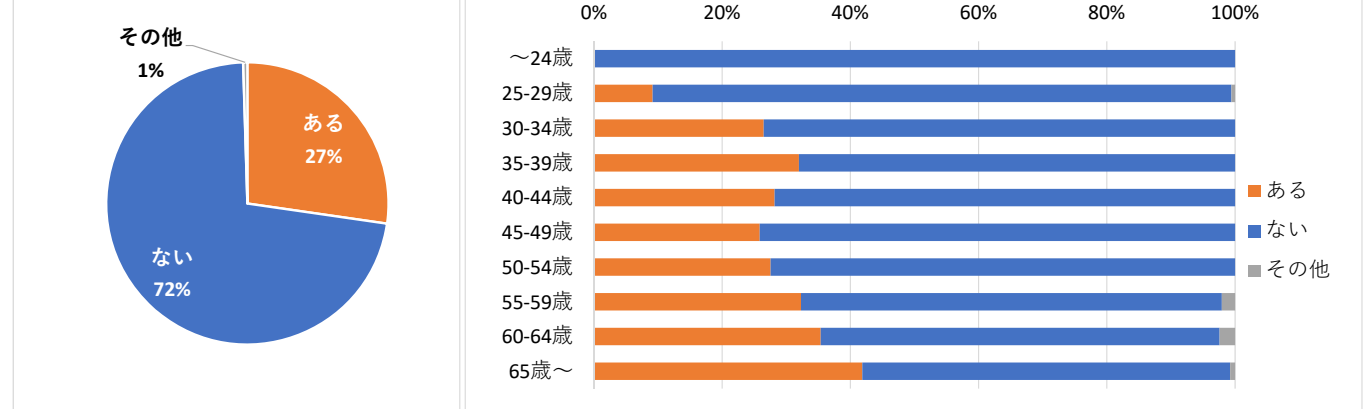
*各年代の回答者の何%がその項目を選択したかを示す。

n= 1,259



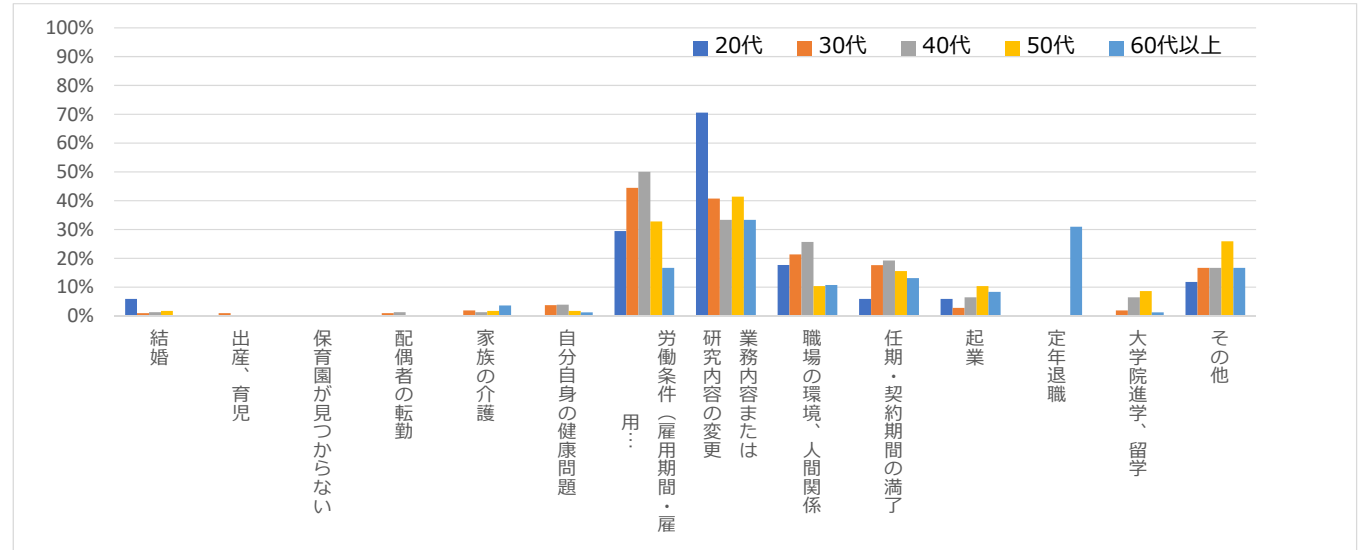
4. 転職・離職について

(1) 転職・離職の有無 n = 1,268

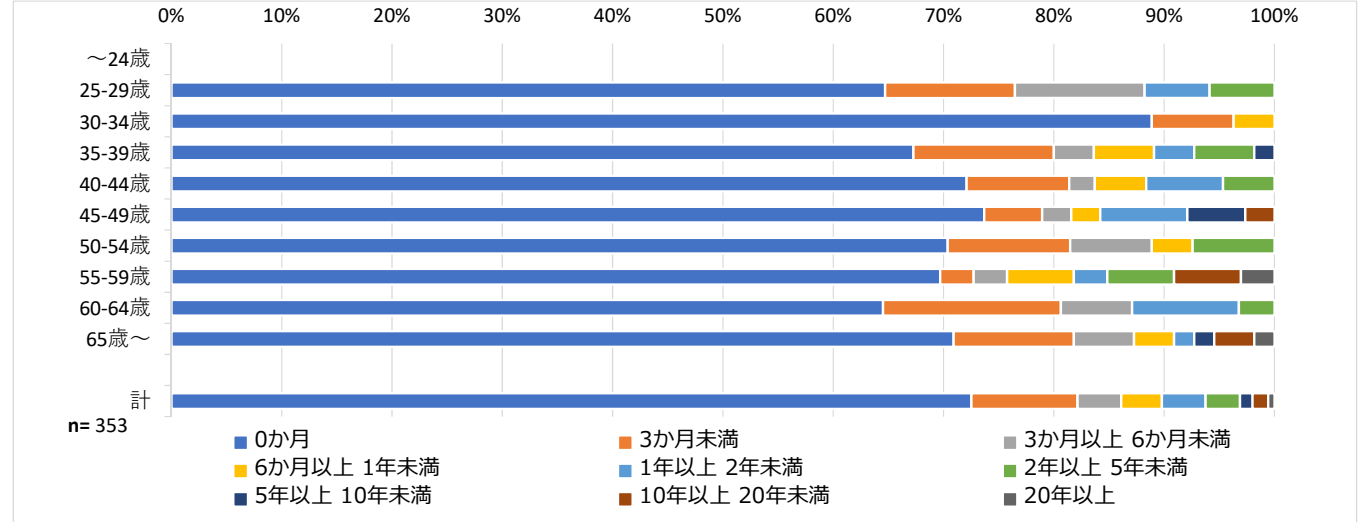


(2) 転職・離職の理由 n = 345

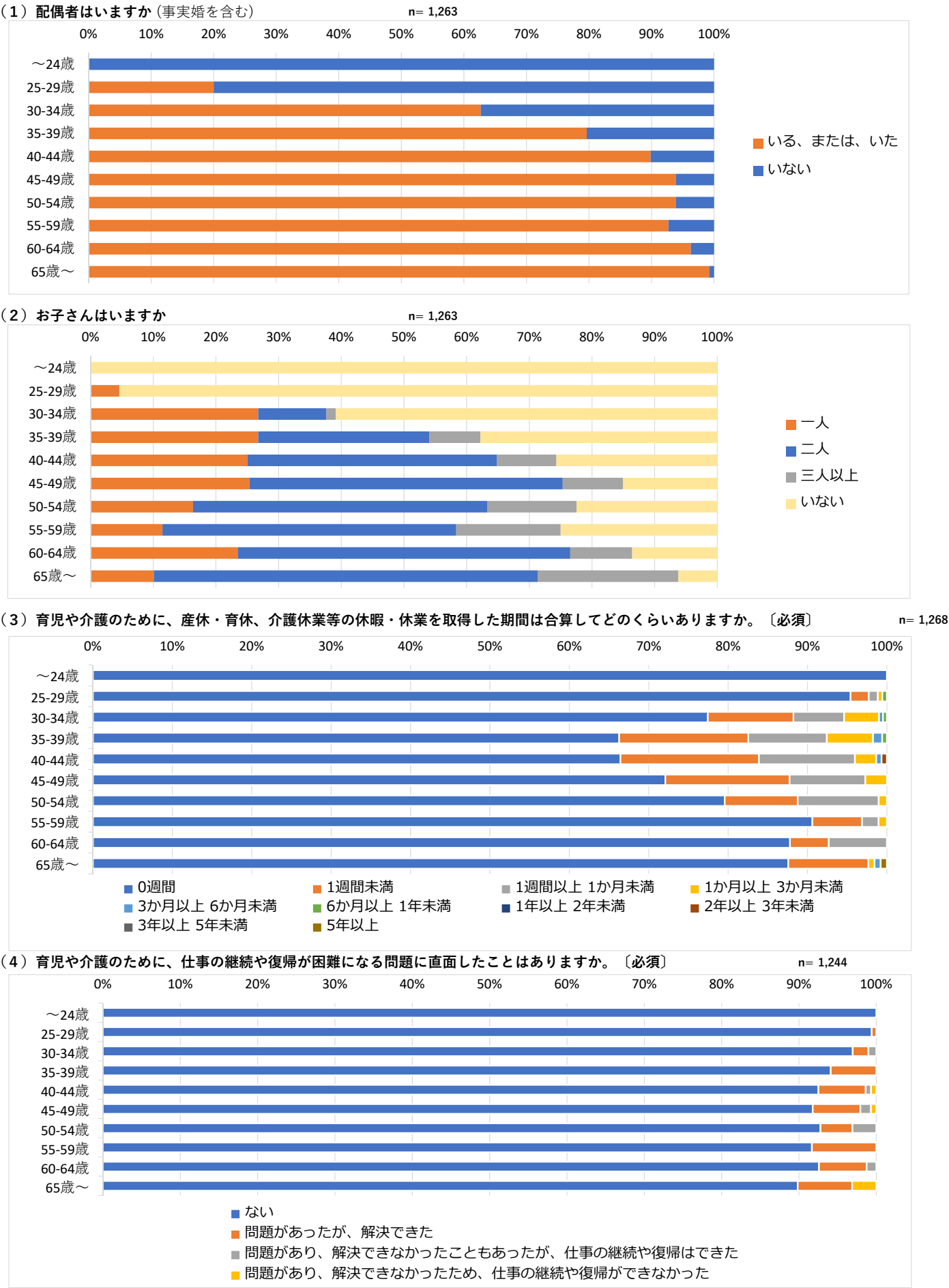
転職・離職経験者に、その理由を選択（複数回答可）してもらった。各年代の転職・離職経験者の何％がその理由を選択したかを示す。



(3) (転職・離職の経験がある方) 離職期間



5. ライフイベントについて

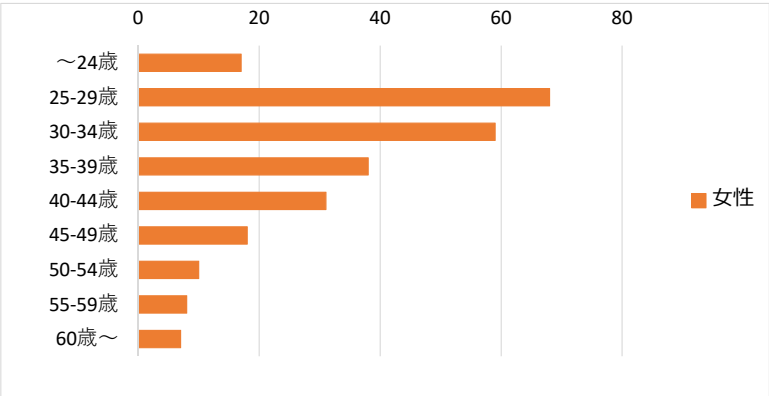


Ⅲ. 女性の卒業生の状況

* 女性はサンプル数が少なく、特に年齢が上がるにつれて誤差が大きくなるため、参考値としてご覧ください。
* 男女ごとの全体値を比較をする場合、年齢構成が大きく違う（女性は若年層の割合が高い）ことにご留意ください。
* 女性の集計は、60歳以上を一つの階層にまとめました。

1. 基本情報

(1) 年齢 (2) 性別



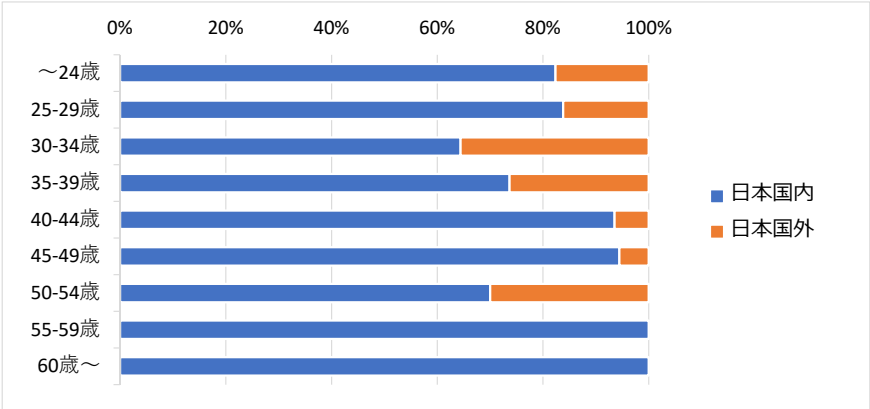
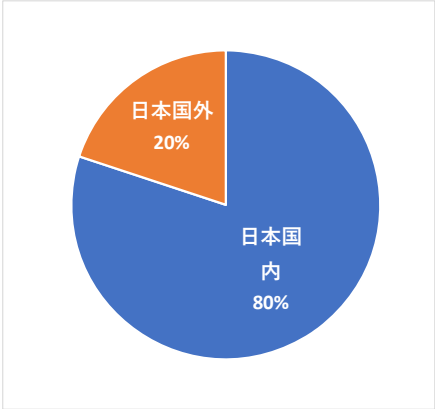
n=	
～24歳	17
25-29歳	68
30-34歳	59
35-39歳	38
40-44歳	31
45-49歳	18
50-54歳	10
55-59歳	8
60歳～	7

計	256
---	-----

(3) 高校

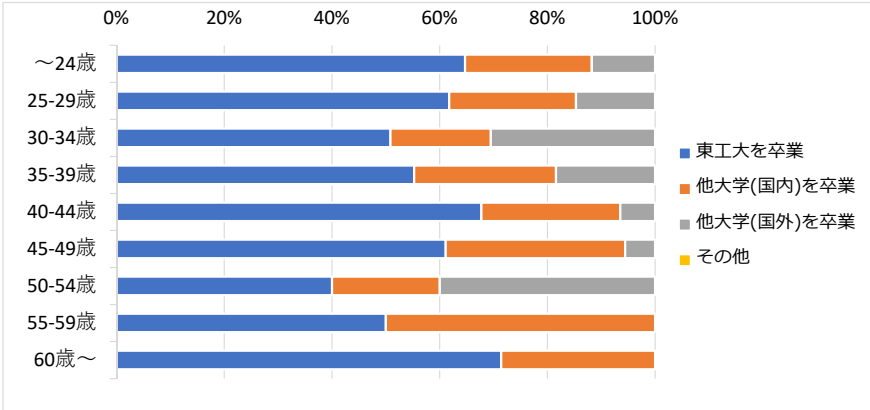
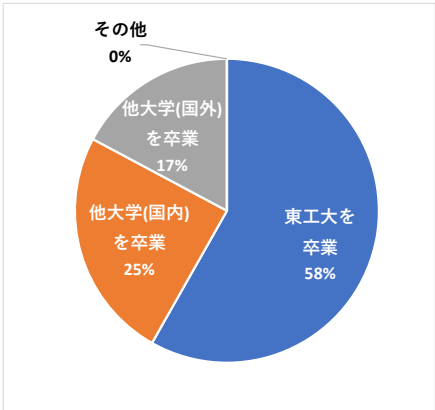
n= 256

※ 留学生比率の目安となる



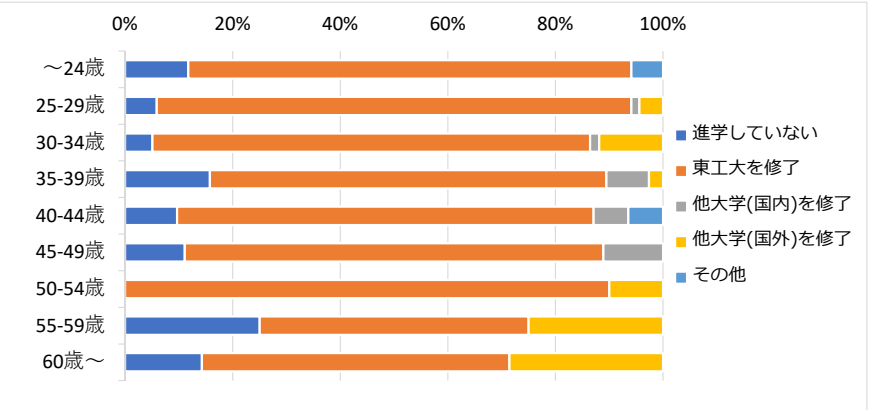
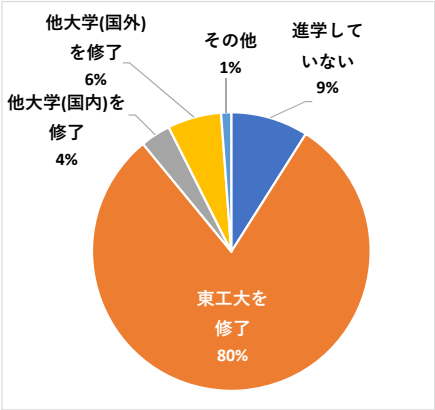
(4) 学士課程

n= 256

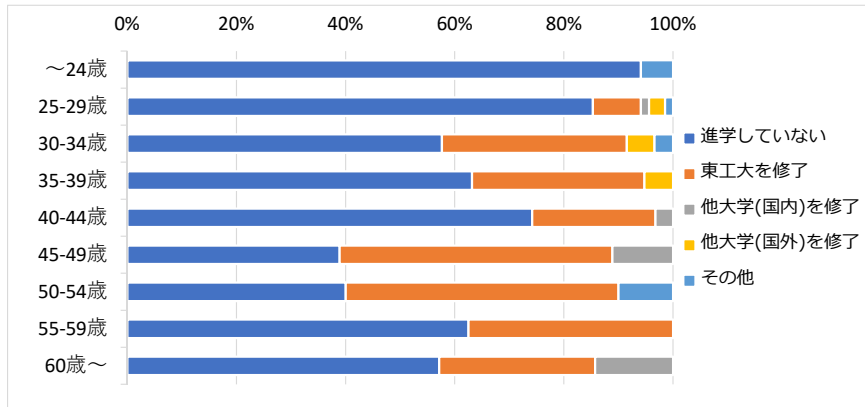
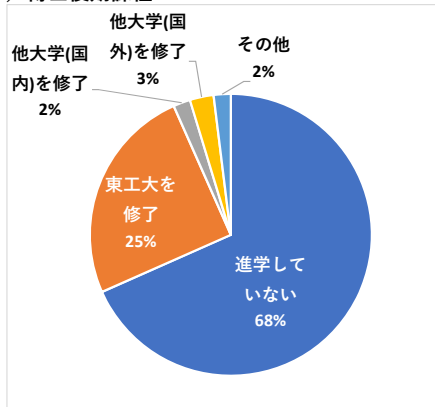


(5) 修士課程

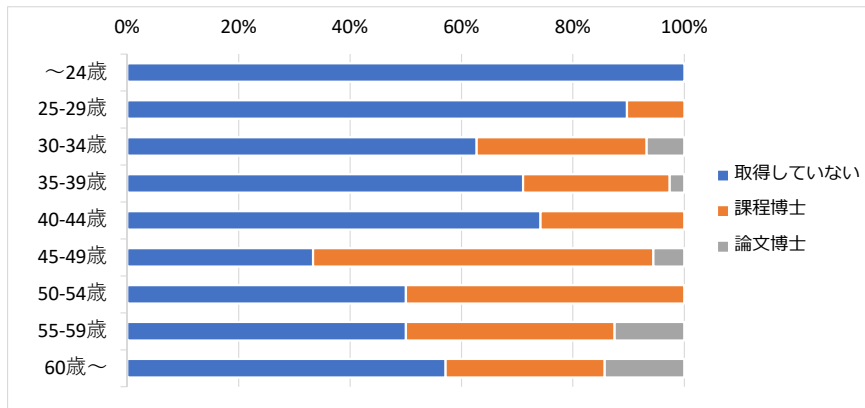
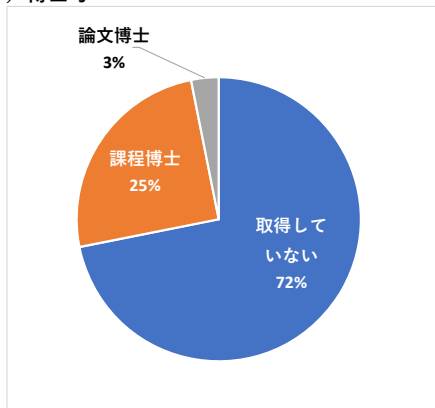
n= 256



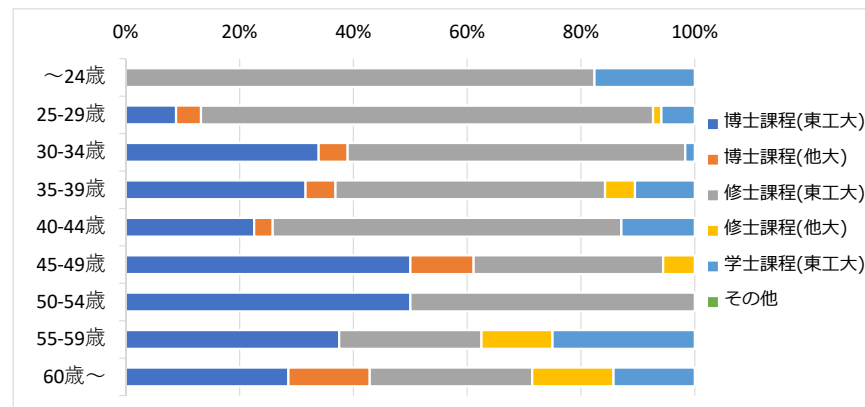
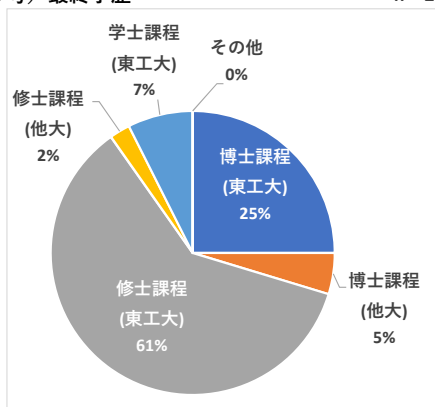
(6) 博士後期課程 n= 256



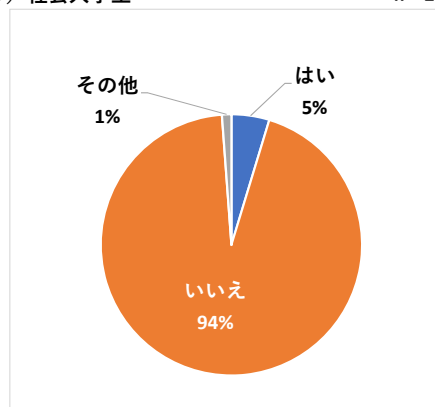
(7) 博士号 n= 256



(参考) 最終学歴 n= 256

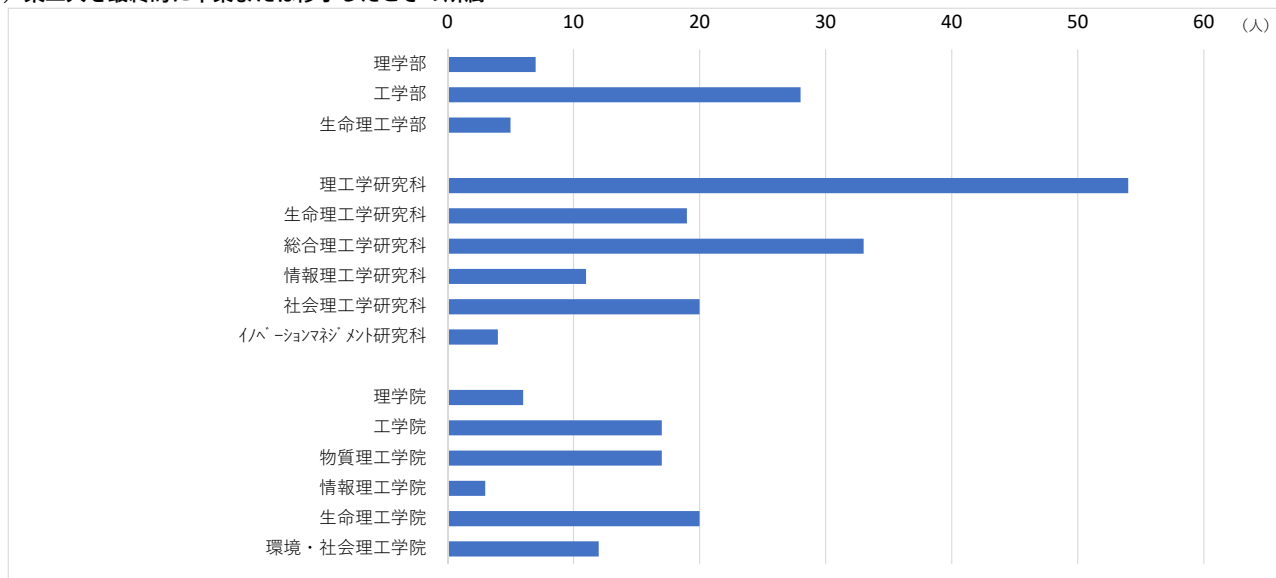


(8) 社会人学生 n= 256



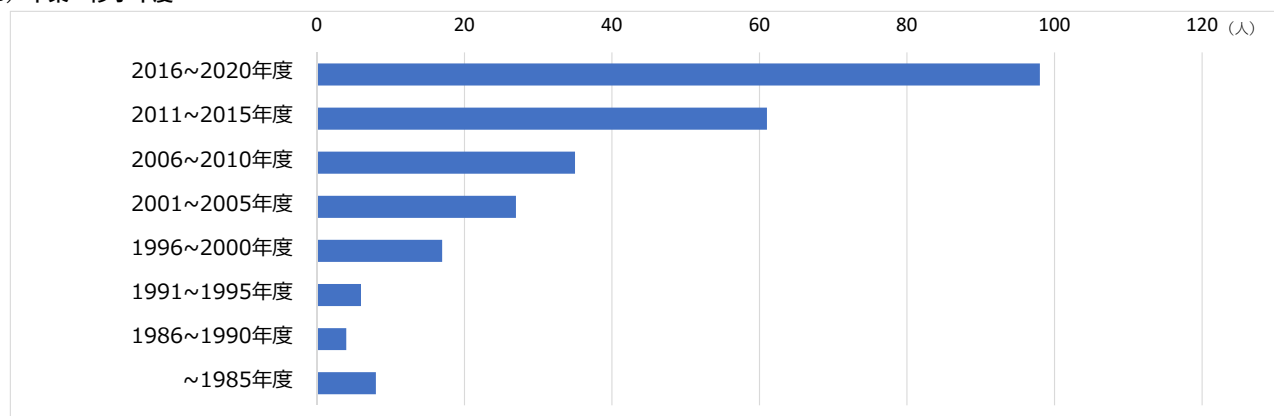
* 社会人学生とは、入試形態にかかわらず、在職しながらまたは給食して就学している学生とする。
離職して就学した場合は「いいえ」を選択。

(9) 東工大を最終的に卒業または修了したときの所属



※大学院を修了した方が、最終的な所属として学部を選択している場合や、学院制施行前に入学した方が学院を選択している場合が複数ある

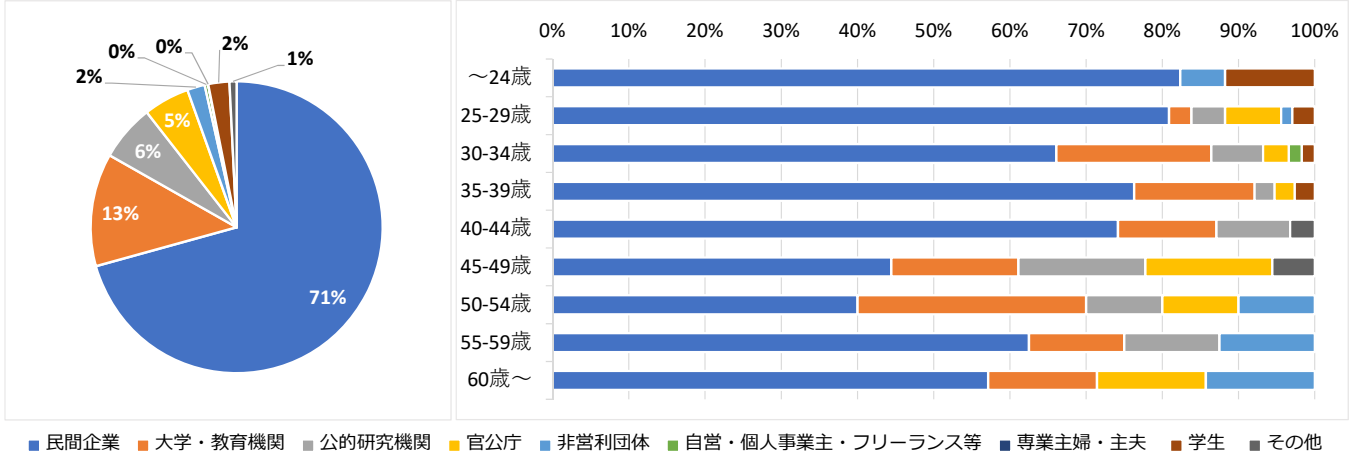
(10) 卒業・修了年度



2. 新卒時の状況

(1) 就業先等

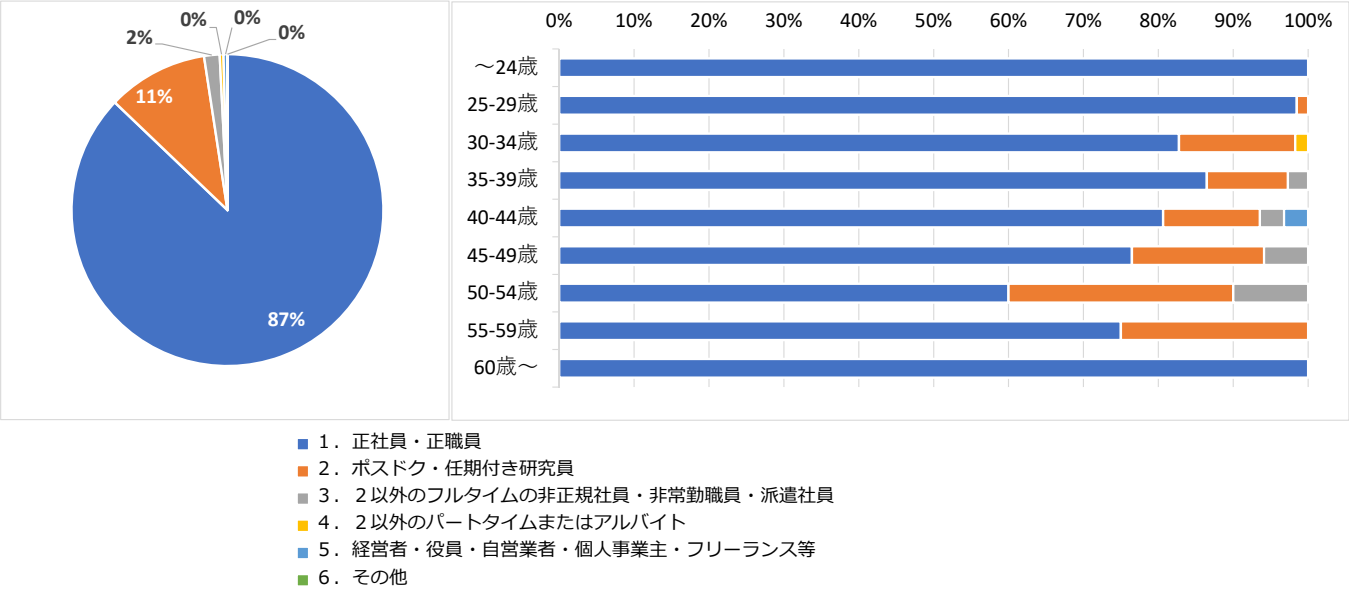
n= 256



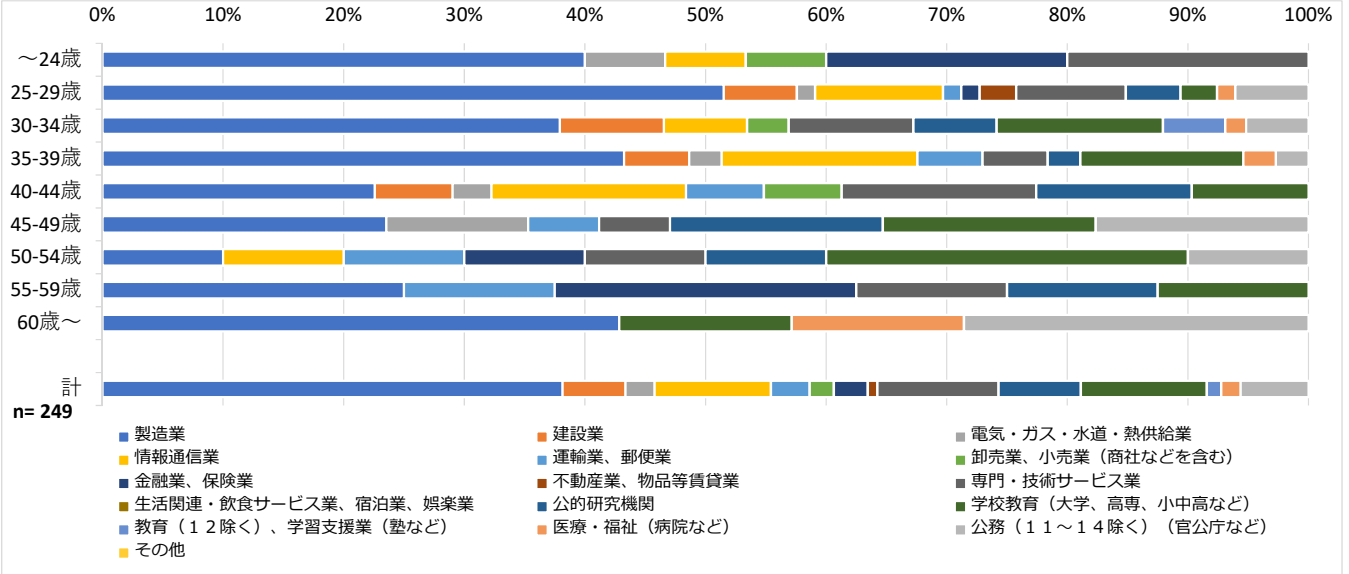
*官公庁：大学・教育機関および公的研究機関を除く
*非営利団体：財団、社団、NPO、NGO等
*自営・個人事業主・フリーランス等：在宅での講師、翻訳、添削等を含む

(2) 就業形態

n= 249

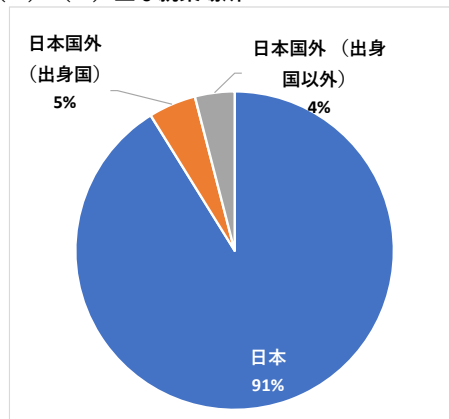


(3) 業種

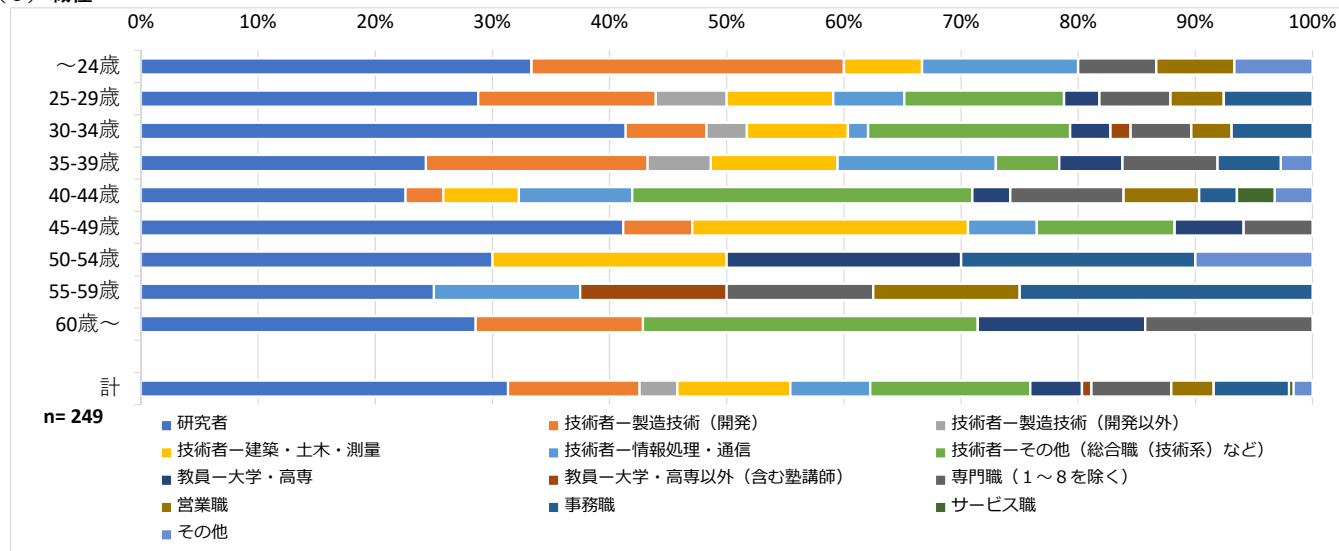


*情報通信業：IT産業（製造業を除く）のほか、放送業、映像制作業、情報提供サービス業、新聞・出版
*専門・技術サービス業：特許事務所、シンクタンク、コンサルタント業、純粋持株会社、監査法人、建築設計業、プラントエンジニアリング業、測量業、機械設計業、翻訳・通訳業、広告代理業など

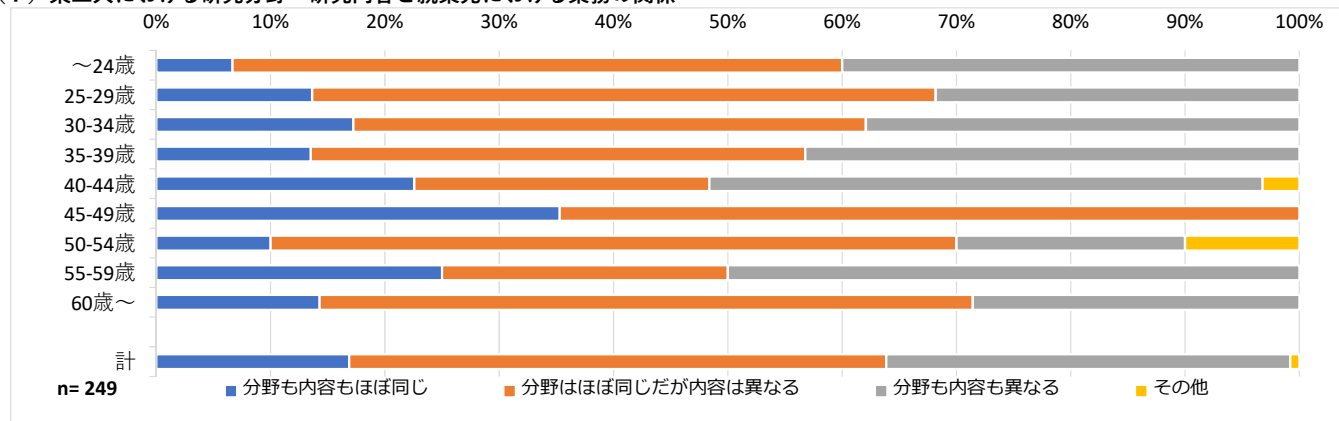
(4) (5) 主な就業場所 n= 249



(6) 職種



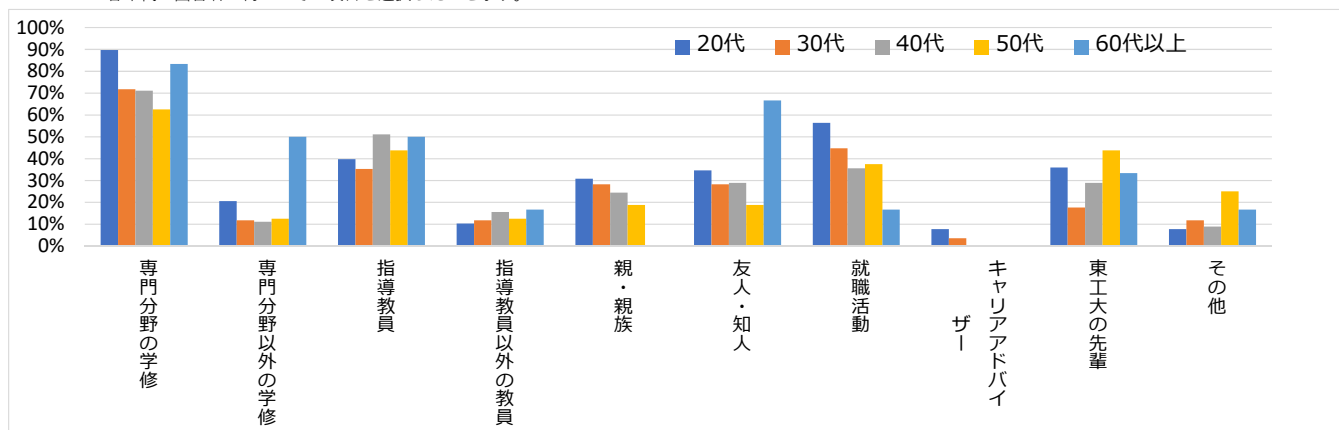
(7) 東工大における研究分野・研究内容と就業先における業務の関係



(8) ご自身のキャリアの選択や決定に影響を与えたことは何だと思いますか。〔任意・複数選択可〕

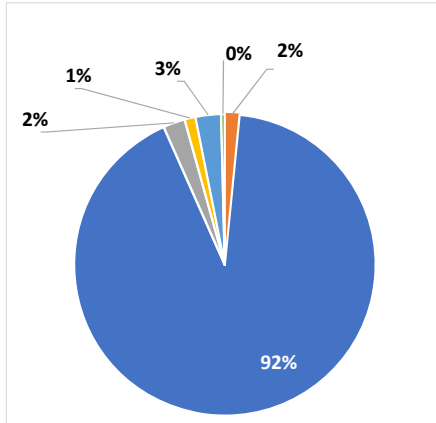
*各年代の回答者の何%がその項目を選択したかを示す。

n= 230

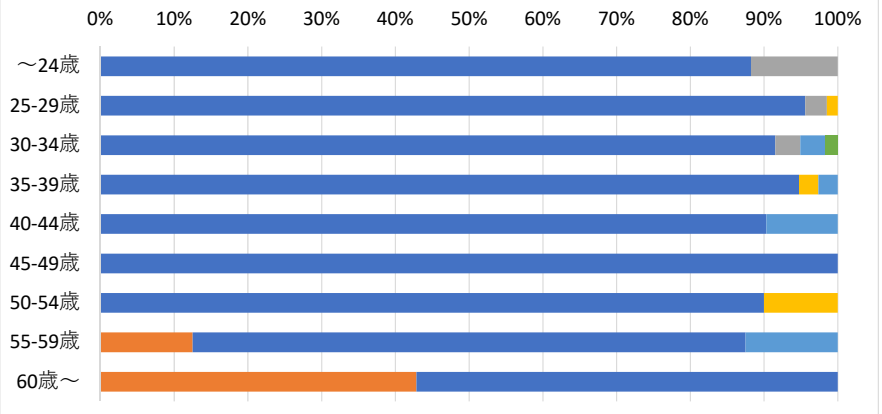


3. 現在の状況

(1) 現在の状況



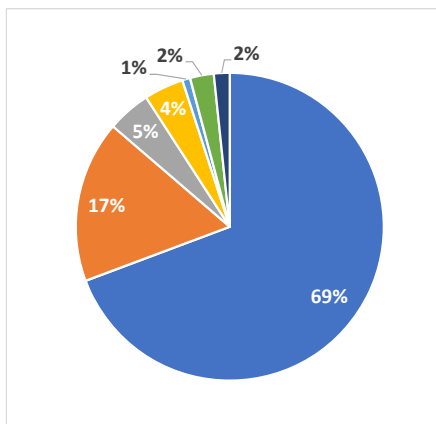
n = 256



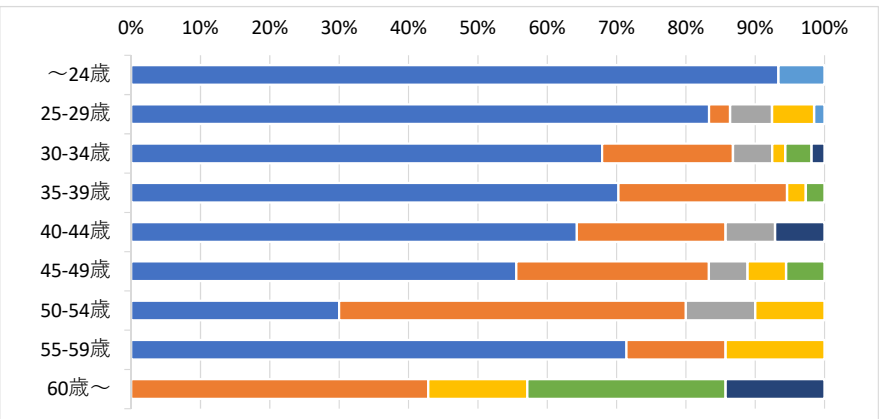
定年退職 仕事に従事 学業に従事 仕事と学業に従事 専業主婦・主夫 その他

* 定年退職：（退職後に別の仕事や学業、家事等に就いている場合を含む）⇒ 設問（2）～（10）は、現職で最後の、または現在までに最も重要だと思う仕事について選択。

(2) 就業先



n = 241



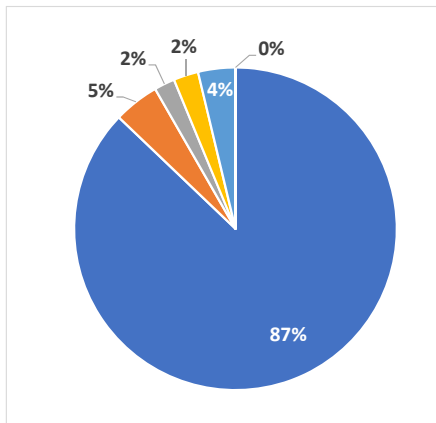
民間企業 大学・教育機関 公的研究機関 官公庁 非営利団体 自営・個人事業主・フリーランス等 専業主婦・主夫 学生 その他

* 官公庁：大学・教育機関および公的研究機関を除く

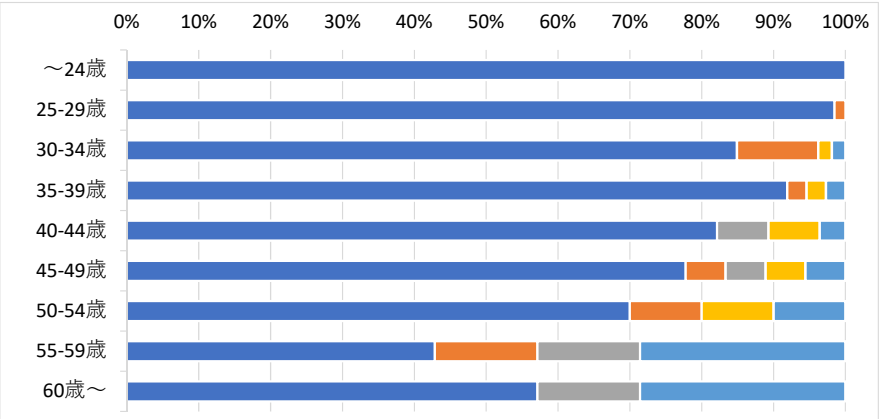
* 非営利団体：財団、社団、NPO、NGO等

* 自営・個人事業主・フリーランス等：在宅での講師、翻訳、添削等を含む

(3) 就業形態

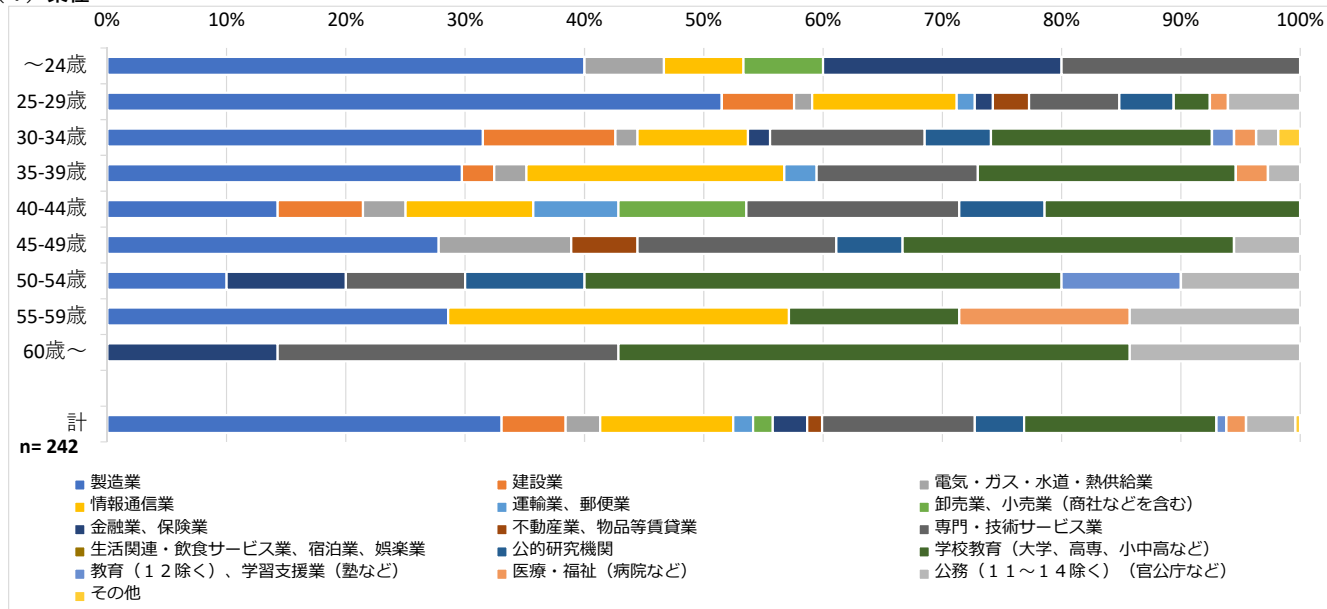


n = 241

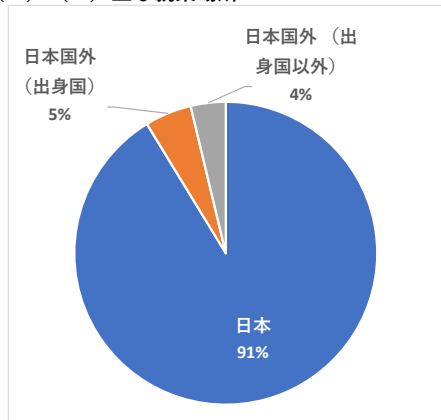


1. 正社員・正職員
2. ポスドク・任期付き研究員
3. 2以外のフルタイムの非正規社員・非常勤職員・派遣社員
4. 2以外のパートタイムまたはアルバイト
5. 経営者・役員・自営業者・個人事業主・フリーランス等
6. その他

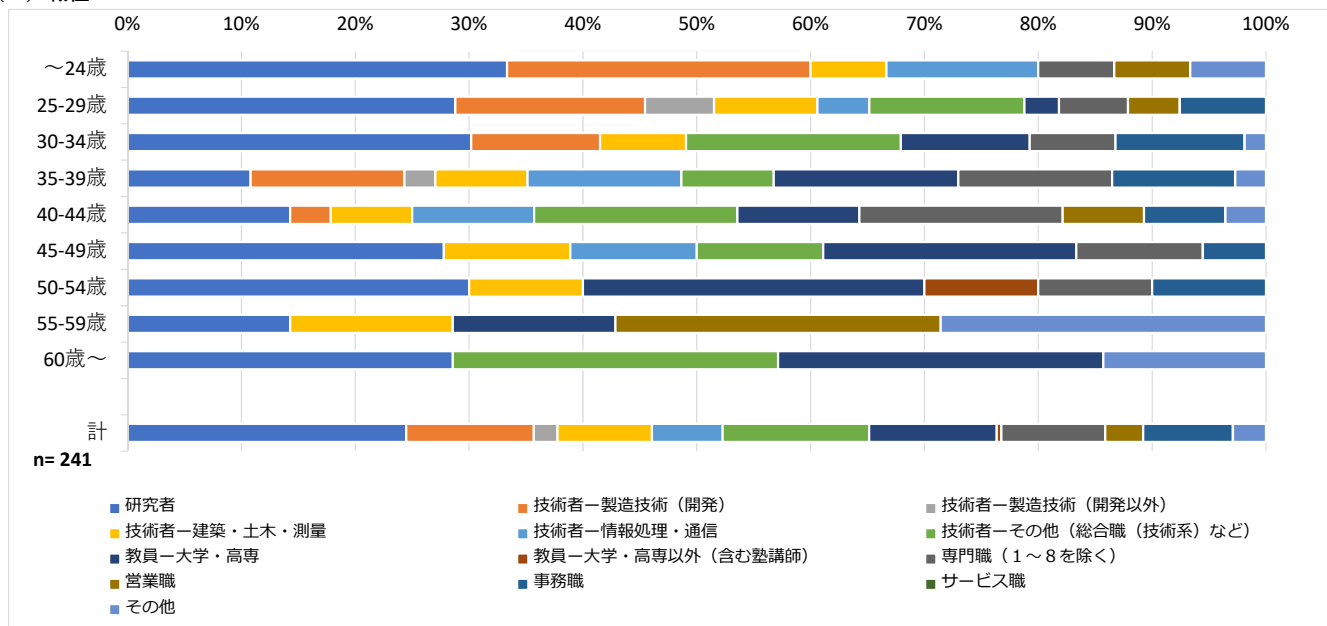
(4) 業種



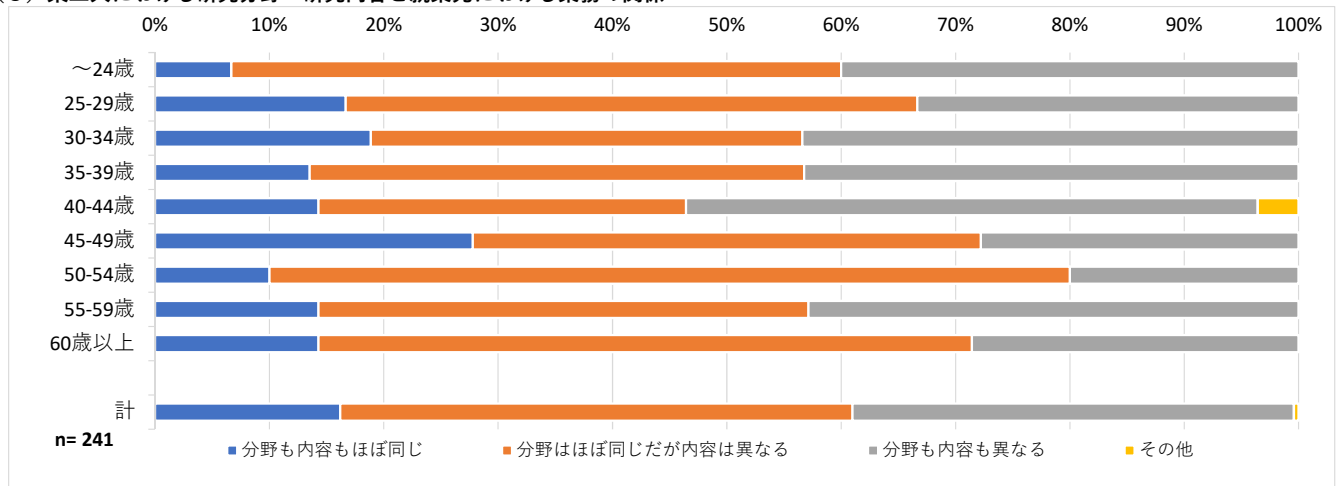
(5) (6) 主な就業場所 n= 241



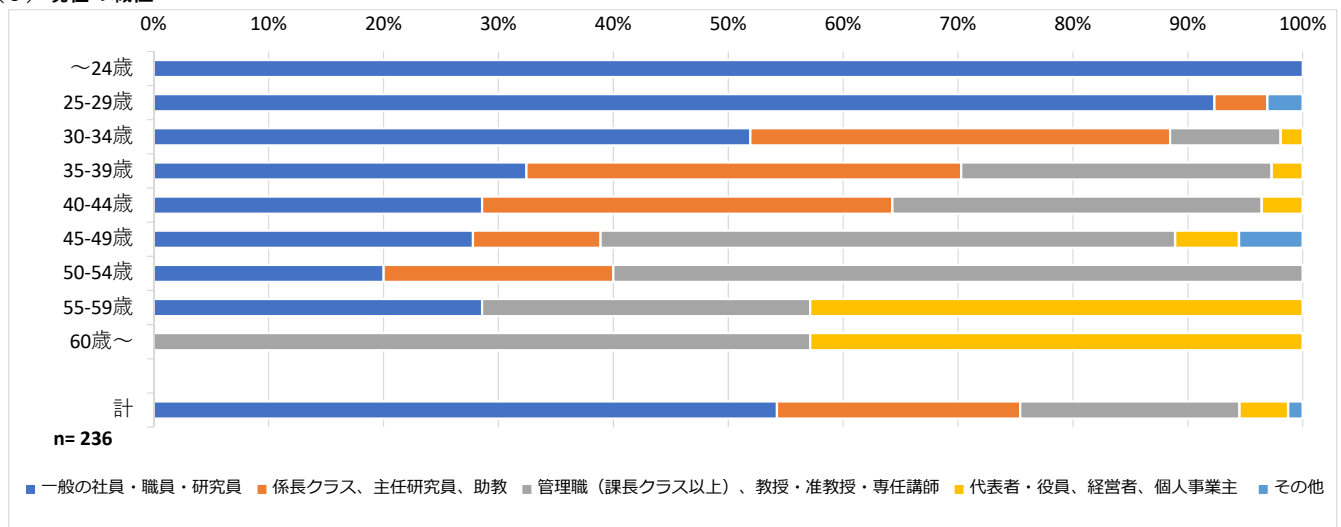
(7) 職種



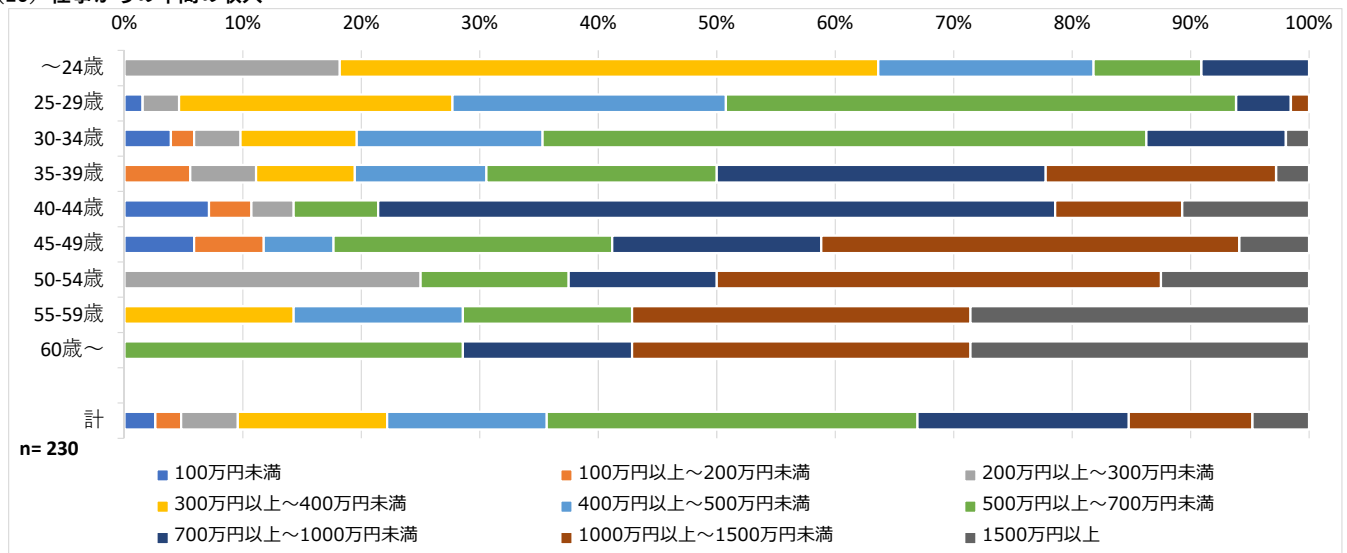
(8) 東工大における研究分野・研究内容と就業先における業務の関係



(9) 現在の職位



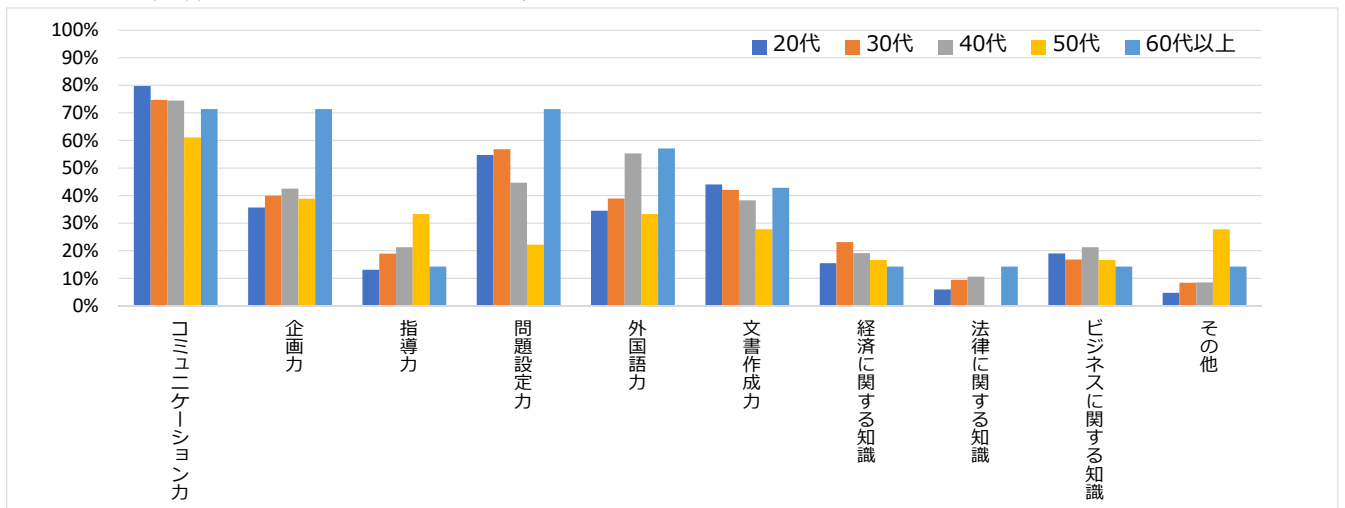
(10) 仕事からの年間の収入



(11) 社会に出て必要だと強く感じた能力や大学時代に身につけておきたかったと思う能力（専門分野の知識を除いて）
 [回答任意。複数回答可。]

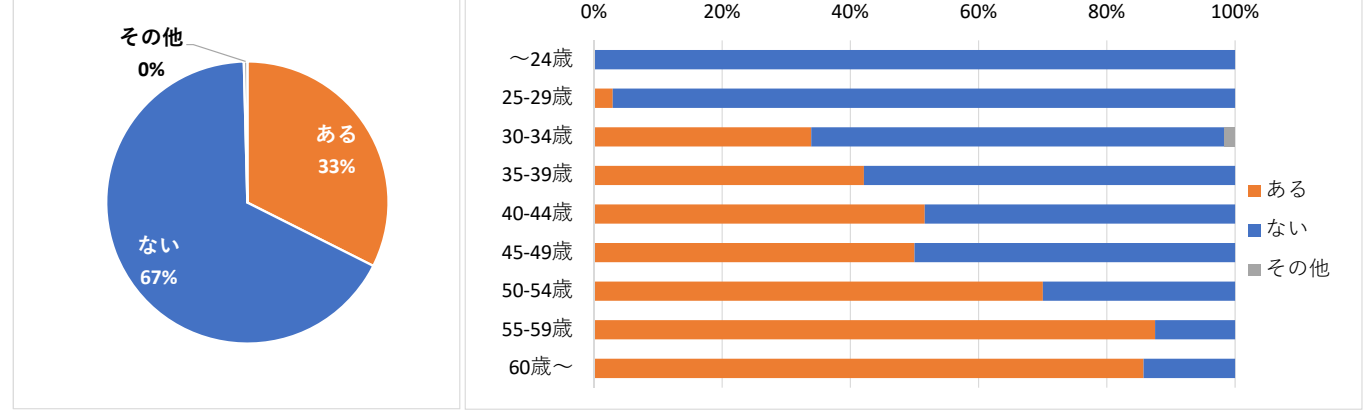
*各年代の回答者の何%がその項目を選択したかを示す。

n= 251



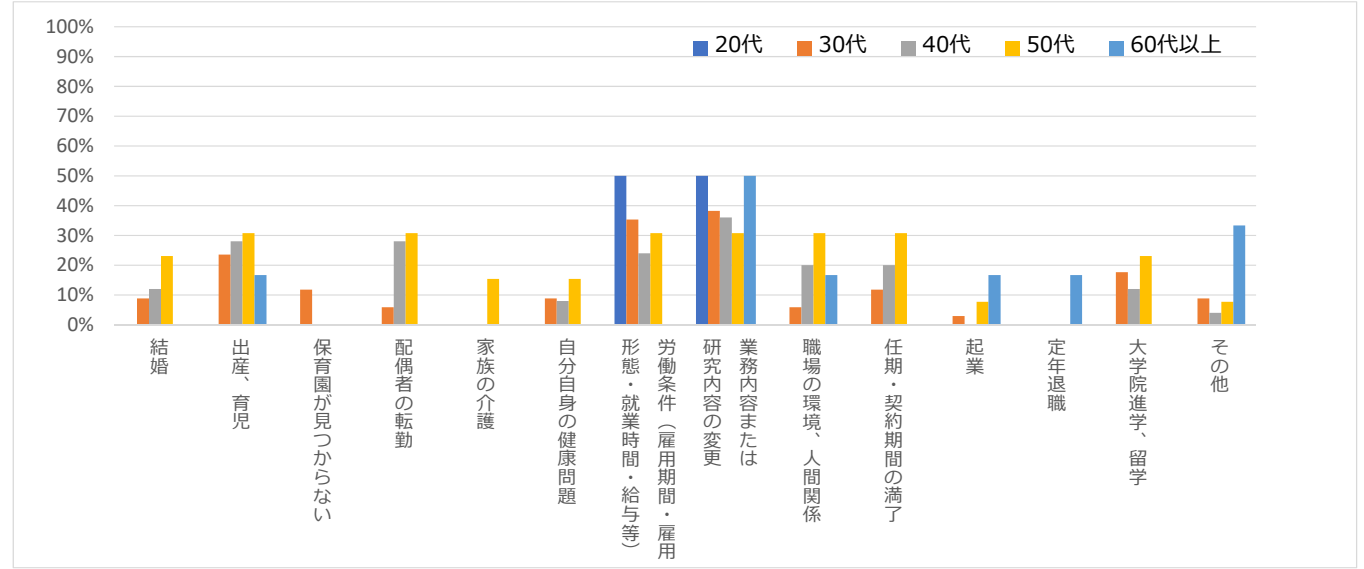
4. 転職・離職について

(1) 転職・離職の有無 n= 256

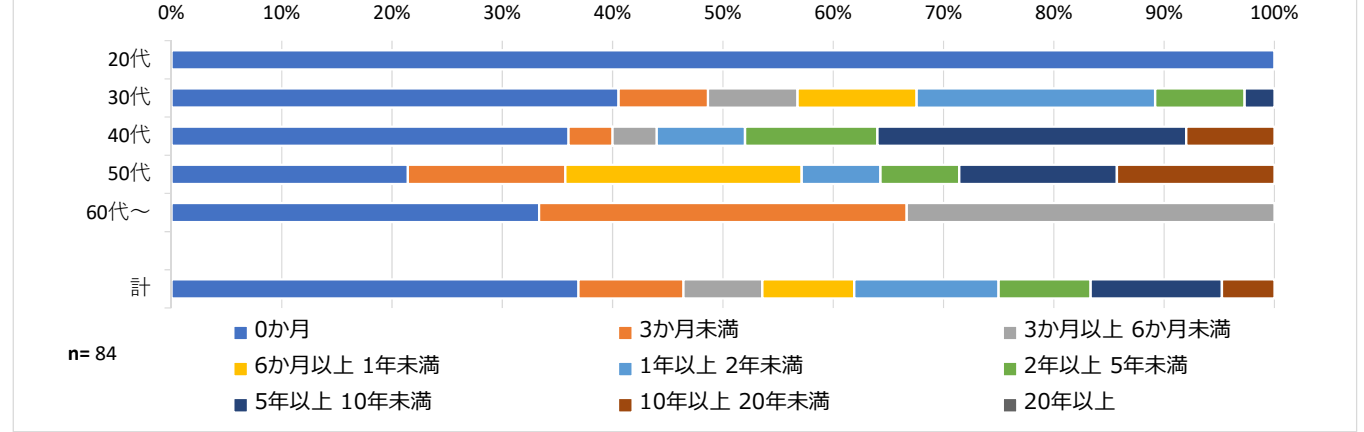


(2) 転職・離職の理由 n= 80

転職・離職経験者に、その理由を選択（複数回答可）してもらった。各年代の転職・離職経験者の何%がその理由を選択したかを示す。



(3) (転職・離職の経験がある方) 離職期間



5. ライフイベントについて

